

群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第142集
関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第14集

南蛇井増光寺遺跡 I

B区・縄文・弥生時代
(遺物観察表編)

1 9 9 2

群 馬 県 教 育 委 員 会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
日 本 道 路 公 団

群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第142集
関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第14集

南蛇井増光寺遺跡 I

B区・縄文・弥生時代
(遺物観察表編)

1 9 9 2

群 馬 県 教 育 委 員 会
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
日 本 道 路 公 団

観 察 表 目 次

1 縄文時代住居跡出土遺物	
B-96号住居跡出土遺物	1
B-111号住居跡出土遺物	1～2
B-120号住居跡出土遺物	2～3
B-121号住居跡出土遺物	3～4
B-122号住居跡出土遺物	4～5
B-124号住居跡出土遺物	5
B-166号住居跡出土遺物	5～6
B-179号住居跡出土遺物	6～7
B-183号住居跡出土遺物	7～9
B-184号住居跡出土遺物	9～10
2 弥生時代住居跡出土遺物	
B-5号住居跡出土遺物	10
B-22号住居跡出土遺物	11
B-23号住居跡出土遺物	11
B-28号住居跡出土遺物	11～12
B-29号住居跡出土遺物	12
B-31号住居跡出土遺物	12～13
B-32号住居跡出土遺物	13～14
B-33号住居跡出土遺物	14
B-36号住居跡出土遺物	14
B-39号住居跡出土遺物	14
B-51号住居跡出土遺物	14～15
B-59号住居跡出土遺物	15～16
B-60号住居跡出土遺物	16～18
B-61号住居跡出土遺物	18
B-62号住居跡出土遺物	18～19
B-75号住居跡出土遺物	19～20
B-79号住居跡出土遺物	20
B-87号住居跡出土遺物	20
B-97号住居跡出土遺物	20
B-98号住居跡出土遺物	21
B-99号住居跡出土遺物	22～24
B-101号住居跡出土遺物	24
B-105号住居跡出土遺物	24
B-106号住居跡出土遺物	25
B-107号住居跡出土遺物	25～26
B-108号住居跡出土遺物	26～27
B-112号住居跡出土遺物	27
B-113号住居跡出土遺物	28
B-114号住居跡出土遺物	28
B-115号住居跡出土遺物	28～29
B-116号住居跡出土遺物	30～32
B-118号住居跡出土遺物	33
B-132号住居跡出土遺物	33～34
B-162号住居跡出土遺物	34
B-164号住居跡出土遺物	34～35
B-168号住居跡出土遺物	35
B-174号住居跡出土遺物	36
B-178号住居跡出土遺物	36
3 埴裏出土遺物	
B-2号埴裏出土遺物	37
B-3号埴裏出土遺物	37
B-1号埴裏出土遺物	37
B-4号埴裏出土遺物	37
B-5号埴裏出土遺物	37
4 土坑出土遺物	
B-9号土坑出土遺物	38
B-17号土坑出土遺物	38
B-6号土坑出土遺物	38～39
B-7号土坑出土遺物	39
B-18号土坑出土遺物	39
5 グリッド出土遺物	
	39～40

1 縄文時代住居跡出土遺物

B-96号住居出土遺物 (第8図 P L41)

番号	器 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考	
						計 量 値 (cm・g)
番号	器 種 (遺存状態)	出土位置	全 長	幅 厚 重 量		
1	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚6mm~9mm。内面は器面が荒れている。内外面ともに繊維痕が認められる。	巾6mmの平載竹管による平行沈線で菱形文を構成。平行沈線内に爪形文を充填。	①砂粒・繊維を含む。 ②やや軟弱 ③外 褐色 内 棕色	
2	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚6mm~9mm。内外面器面が荒れ、繊維痕が認められる。	巾6mmの平載竹管の平行沈線。	①砂粒・繊維を含む。 ②良 ③内外面 黒褐色	
3	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚10mm。内外面とも器面が荒れ、繊維痕が認められる。	器面の荒れ著しい。	①砂粒・繊維を含む。②良 ③外 黒褐色 内 棕色	
4	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚6mm~7mm。内外面とも器面が荒れ、繊維痕が認められる。	器面の荒れ著しい。平載竹管の平行沈線内に爪形文。	①砂粒・繊維を含む。②やや軟弱 ③外 黒褐色 内 棕色	
5	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚6mm~10mm。内外面とも器面が荒れ、繊維痕が認められる。	器面の荒れ著しい。平載竹管の平行沈線。	①砂粒・繊維を含む。②良 ③内外面 暗褐色	
6	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚6mm~9mm。内外面ともに繊維痕が認められる。	巾6mmの平載竹管の平行沈線内に爪形文。器面が荒れている。	①粗砂粒・繊維を含む。②良 ③外 黒褐色 内 ぶい黄色	
7	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚8mm。外面に繊維痕が認められる。	巾5mmの平載竹管の平行沈線で菱形文を構成している。	①砂粒・繊維を含む。②良 ③内外面 黒褐色	
8	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚9mm~11mm。内外面に繊維痕が認められる。	巾8mmの平載竹管の平行沈線内に爪形文。	①砂粒・繊維を含む。②良 ③内外面 黄棕色	
9	深鉢形土器 口縁部片	覆土	深鉢形土器の底状口縁部片。器厚6mm~8mm。内外面に繊維痕が認められる。	巾6mmの平載竹管の平行沈線内に爪形文。	①砂粒・繊維を含む。 ②良 ③内外面 黒褐色	
10	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚10mm。内外面に繊維痕が認められる。	平載竹管の平行沈線。	①砂粒・繊維を含む。②良 ③外 黒褐色 内 黄褐色	
11	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚5mm~9mm。内面は横方向の調整が行われている。内外面に繊維痕が認められる。	原形Rのルーブ文、6段多条。	①砂粒・繊維を含む。 ②やや堅脆 ③内外面 ぶい黄褐色	
12	コップ 完形	覆土		硬質泥岩	主に原石の一個で、打面と作業面を入れ替えながら割片を割製。チャッピングツール状を呈す。	

B-111号住居出土遺物 (第13~15図 P L41)

番号	器 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考	
						計 量 値 (cm・g)
番号	器 種 (遺存状態)	出土位置	全 長	幅 厚 重 量		
1	深鉢形土器 口縁~胴部	+5cm	器厚6mm~8mm。内外面ともに繊維痕が認められる。内面は横方向の調整が行われている。	口縁部は原形LRの斜縄文施文後、巾6mmの平載竹管の平行沈線で三角形の区画か。以下原形LRとRLで羽状。現高21.9cm。	①砂粒・繊維を含む。 ②良 ③外 棕色 内 褐色	
2	深鉢形土器 口縁~胴部	+10cm	器厚7mm~9mm。内外面とも器面が荒れ、繊維痕が認められる。	正反の合。 $\begin{matrix} L & R \\ R & L \\ L & R \\ R & L \\ L & L \end{matrix}$ で羽状縄文。 口径(29.8cm)、現高26.4cm。	①砂粒・繊維を含む。 ②やや軟弱 ③外 ぶい棕色 内 褐色	
3	深鉢形土器 口縁~胴上 位	+5cm	器厚4mm~8mm。内面は横方向の調整が行われている。	LRとRLで羽状縄文。 口径27.3cm、現高21.4cm。	①砂粒・繊維を含む。 ②やや軟弱 ③外 褐色 内 赤褐色	
4	深鉢形土器 半完形	埋設土器	器厚4mm~6mm。底部は上げ底でやや開き気味に立ち上がる。内外面とも繊維痕が著しい。	原形Lの斜縄文。 口径20.3cm、器高26.0cm、底径(9.1cm)。	①砂粒・繊維を含む。 ②やや軟弱 ③外 褐色 内 明赤褐色	
5	深鉢形土器 胴下位	埋設土器	器厚8mm~12mm。内面は横方向の調整が行われている。	LRとRL(0段多条)で羽状縄文。 現高(13.1cm)。	①砂粒・繊維を含む。②良 ③外 赤色 内 暗赤褐色	
6	深鉢形土器 胴下~底部	+23cm	底部はやや上げ底。器厚7mm~8mm。内外面繊維痕が著しい。	外面の荒れが著しい。LRとRLで羽状縄文か。現高(10.5cm)、底径11.5cm。	①繊維を含む。②良 ③外 黄棕色 内 明褐色	

1 縄文時代住居跡出土遺物

番号	部 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)				①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
				文 様 (その他)				
7	深鉢形土器 胴下～底部	床跡着	やや上げ底。器厚5mm～7mm。外面縦縞、内面横方向の調整。	L RとR Lで羽状縄文。 現高(13.7cm)、底径9.7cm。				①縞縞を含む。②良 ③外 褐色 内 黒褐色
8	深鉢形土器 胴下～底部	+20cm	器厚7mm～12mm。内外面とも器面の荒れ、縞縞が著しい。	LとRで羽状縄文。 現高(8.3cm)、底径9.3cm。				①砂粒・縞縞を含む。②良 ③外 明赤褐色 内 ぶい赤褐色
9	深鉢形土器 口縁部片	+5cm	波状口縁。器厚7mm～8mm。内外面に縞縞が認められる。	L Rの斜縄文後、巾4mmの半截竹管の平行沈線。				①砂粒・縞縞を含む。②良 ③外 暗赤褐色 内 明赤褐色
10	深鉢形土器 口縁部片	+1cm	器厚8mm～11mm。外面に縞縞が認められる。	口縁部は巾3mm～5mmの半截竹管の平行沈線。以下R Lの斜縄文。				①縞縞を含む。②良 ③外 ぶい赤褐色 内 明赤褐色
11	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚8mm～10mm。内外面に縞縞が認められる。	R Lの斜縄文後、巾4mmの半截竹管の平行沈線。				①縞縞を含む。②良 ③外 暗赤褐色 内 褐色
12	深鉢形土器 口縁部片	覆土	波状口縁。器厚8mm。	巾3mmの半截竹管の平行沈線。				①縞縞を含む。②良 ③内外面 赤褐色
13	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚7mm～8mm。	R Lの斜縄文、0段多条か?				①砂粒・縞縞を含む。②良 ③内外面 暗赤褐色
14	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚8mm～11mm。	巾4mmの半截竹管の平行沈線。				①縞縞を含む。②良 ③内外面 暗赤褐色
15	深鉢形土器 口縁部片	+11cm	器厚13mm～15mm。外面に縞縞が認められる。	R Lの斜縄文後、巾3mmの半截竹管の平行沈線。				①縞縞を含む。②良 ③外 ぶい赤褐色 内 暗赤褐色
16	深鉢形土器 口縁部片	+13cm	器厚7mm～8mm。内外面とも縞縞が著しい。	口縁部、巾3mmの半截竹管の平行沈線。				①砂粒・縞縞を含む。②良 ③外 明赤褐色 内 褐色
17	深鉢形土器 胴部片	+5cm	器厚8mm～11mm。内外面とも器面の割落が著しい。	R Lの斜縄文。				①縞縞を含む。②良 ③外 褐色 内 暗赤褐色
18	深鉢形土器 胴部片	+30cm	器厚7mm～9mm。	原体Lの斜縄文。				①縞縞なし。砂粒を含む。②良 ③内外面 赤褐色
19	深鉢形土器 胴部片	+11cm	器厚6mm～8mm。内外面に縞縞が認められる。	原体Rの斜縄文。				①砂粒・縞縞を含む。②良 ③内外面 暗赤褐色
20	深鉢形土器 胴部片	+6cm	器厚8mm～11mm。内面に縞縞が認められる。	原体L Rの斜縄文。0段多条。				①砂粒・縞縞を含む。②良 ③外 黒褐色
21	深鉢形土器 胴部片	+5cm	器厚7mm～8mm。内外面とも縞縞が著しい。	原体L Rの斜縄文後、巾5mmの半截竹管の平行沈線。				①砂粒・縞縞を含む。②良 ③外 赤褐色 内 黒褐色
22	深鉢形土器 口縁部片	+13cm	器厚6mm～7mm。	原体Lの斜縄文。				①縞縞なし。砂粒・金雲母を含む。 ②良 ③内外面 暗赤褐色 ④22～24は同一物体。
23	深鉢形土器 胴部片	+13cm	器厚6mm～8mm。					
24	深鉢形土器 口縁部片	+8cm	器厚6mm～8mm。円孔あり。					
25	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚6mm～8mm。円孔あり。	原体L Rの斜縄文。				①縞縞なし。砂粒を含む。②良 ③内外面 明赤褐色
番号	部 種 (遺存状態)	出土位置	計 測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全 長	幅	厚 さ	重 量		
26	石匙 先形	+12cm	2.2	4.7	0.8	5.8	チャート	中央部につまみを作出した。小型の横型石匙。両面全面に細かく調整が施されている。
27	石匙 先形	覆土	5.2	2.3	1.1	10.0	チャート	背面の全周に調整が加えられ、腹面のほとんど及び背面の一部に素材剥片の部を残す。
28	コア	+11cm	17.1	14.5	8.6	3325.0	硬質泥岩	片面に大きく自然面を残し、主にその反対側で全周を回るようにして剥片を剥離。
29	剥片	覆土	9.0	6.3	2.2	98.4	硬質泥岩	先端部に形大ききともにも不ぞろいな割痕が見られる。
30	スライバー	覆土	8.5	6.5	1.1	72.6	硬質泥岩	横長の剥片を素材とし、先端部の背面側に主に調整を加え、刃部を作出。

B-120号住居出土遺物 (第18～20図 P L 42)

番号	部 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)				①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
				文 様 (その他)				
1	深鉢形土器 底部	+15cm	器厚8mm～13mm。胴部が確立した上げ底。内外面縞縞。	LとRで羽状縄文。 現高(2.2cm)、底径(11.4cm)。				①縞縞を多量に含む。②良 ③内外面 黄褐色
2	深鉢形土器 底部	+10cm	器厚7mm～10mm。やや上げ底。器面が荒れている。	外面、器面が荒れている。羽状縄文か。 現高(2.7cm)、底径7.1cm。				①縞縞・白色粗砂を多量に含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 褐色

番号	器 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考	
3	深鉢形土器 底部	+16 cm	器厚 8mm~10mm, 上げ底, 内外面 編織痕。	内外面器面の荒れ著しい。 現高 (2.1 cm)、底径 9 cm。	①編織・白色砂粒を含む。②良 ③内外面 赤褐色	
4	深鉢形土器 底部	覆土	器厚 6mm~10mm, 上げ底, 内外面 編織痕。	内外面器面の荒れ著しい。 現高 (2.2 cm)、底径 10.2 cm。	①砂粒・編織を含む。②良 ③外 褐色 内 明褐色	
5	深鉢形土器 底部	覆土	器厚 7mm~12mm, 上げ底。	原体 L R の斜織文。	①砂粒・編織を含む。②良 ③外 褐色 内 明褐色	
6	深鉢形土器 口縁部片	+13 cm	平縁。器厚 8mm~13mm, 器面の荒 れ著しい。内外面編織痕。	巾 6 mm の半截竹管の平行沈線が横方向に施 されている。	①編織・白色粗砂を含む。②良 ③外 暗赤褐色 内 赤褐色	
7	深鉢形土器 口縁~胴部	+23 cm	器厚 6mm~9mm, 内外面とも器面 荒れ、編織痕が認められる。	外面平縁、原体 R L の斜織文。	①編織を含む。②良 ③内外面 明褐色	
8	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 11mm~12mm, 外面に編織痕 が認められる。	巾 5 mm の半截竹管の平行沈線。	①編織を含む。②良 ③内外面 褐色	
9	深鉢形土器 口縁~胴部	覆土	器厚 10mm~12mm, 内面は器面荒 れ、編織痕が認められる。	巾 8 mm の半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①砂粒・編織を含む。②良 ③内外面 ぶい黄褐色	
10	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚 8mm~9mm, 内面は横 方向の調整が行われている。	巾 7 mm の半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①編織を含む。②良 ③内外面 暗赤褐色	
11	深鉢形土器 口縁部片	+8 cm	器厚 8mm~9mm, 内面は横方向の 調整が行われている。	巾 8 mm の半截竹管の平行沈線。	①編織を含む。②良 ③内外面 褐色	
12	深鉢形土器 口縁~胴部	+1 cm	器厚 8mm~12mm, 内面は横方向の 調整が行われている。	巾 10 mm の半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①編織を含む。②良 ③内外面 褐色	
13	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 8mm~11mm,	巾 5 mm の半截竹管の平行沈線。	①砂粒・編織を含む。②良 ③内外面 褐色	
14	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 7mm~11mm,	L R と R L の羽状織文。	①編織を含む。②良 ③内外面 褐色	
15	深鉢形土器 胴部片	+15 cm	器厚 8mm~12mm, 内外面に編織痕 が認められる。	R (細い) と L で羽状織文。	①編織を含む。②良 ③外 褐色 内 黒褐色	
16	深鉢形土器 胴部片	+21 cm	器厚 9mm~11mm, 器面の荒れ著 しい。内外面編織痕。	R (細い) と L で羽状織文。	①編織を含む。②良 ③外 褐色 内 黒褐色	
17	深鉢形土器 胴部片	+13 cm	器厚 8mm~10mm,	R (細い) と L で羽状織文。	①編織を含む。②良 ③外 褐色 内 明褐色	
18	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 7mm~8mm, 外面に編織痕が 認められる。	原体 L の斜織文。	①編織を含む。②良 ③外 褐色 内 ぶい黄褐色	
番号	器 種 (遺存状態)	出土位置	計 測 値 (cm・g)	石 材	特 徴	
19	打製石鏃 完形	覆土	全 長 2.2 幅 1.6 厚 さ 0.4 重 量 1.1	チャート	入念な調整が全面に加えられる。顔面が比較的長い。	
20	打製石鏃 一部欠損	覆土	(1.8)	2.0 0.4 1.0	黒曜石	入念な調整が全面に加えられる。先端部が欠損。
21	打製石斧 完形	住居外	20.1	8.4 3.6 631.8	硬質泥岩	中央部両側へえぐりの入る分銅型。下側の刀部に顕著な摩耗痕が見られる。
22	打製石斧 完形	覆土	12.0	7.6 2.5 227.3	硬質泥岩	中央部両側へえぐりの入る分銅型。

B-121号住居出土遺物 (第23・24図 P L 42)

番号	器 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁~胴部	+4 cm	器厚 6mm~9mm,	L と R で菱形を区画。口径 (29.8 cm)、 現高 (18.8 cm)。	①編織を含む。②良 ③内外面 ぶい褐色
2	深鉢形土器 底部	+4 cm	器厚 6mm~8mm, 上げ底, 内外面 とも編織痕が認められる。	内外面とも器面の荒れが著しい。 現高 (2.2 cm)、底径 (8.5 cm)。	①編織を含む。②良 ③外 明赤褐色 内 褐色
3	深鉢形土器 底部	覆土	器厚 11mm~14mm, 確立した脚部 をもつ上げ底。	器面の荒れが著しい。縄文施文か。 現高 (4.6 cm)、底径 (8.8 cm)。	①編織を含む。②良 ③外 赤褐色 内 黒褐色
4	深鉢形土器 口縁部片	+16 cm	器厚 7mm~8mm,	巾 7 mm の半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①編織を含む。②良 ③内外面 赤褐色
5	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 8mm~9mm, 内面は横方向の 調整が行われている。	巾 8 mm の半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①編織を含む。②良 ③外 褐色 内 明褐色
6	深鉢形土器 口縁部片	+27 cm	器厚 7mm~8mm, 内外面に編織痕 が認められる。	巾 8 mm の半截竹管の平行沈線内に爪形文。 原体 R の斜織文。	①編織を含む。②良 ③外 暗赤褐色 内 明褐色

1 縄文時代住居跡出土土物

番号	器 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
7	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 9mm~10mm。	L R と R L の羽状縄文後、巾 8mm の半載竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 褐色
8	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 8mm~9mm。外面に繊維痕が認められる。	巾 8mm の半載竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 明赤褐色
9	深鉢形土器 口縁部片	+15cm	器厚 8mm~11mm。内面は横方向の調整が行われている。	原体 R の斜縄文後、巾 6mm の半載竹管の平行沈線。	①繊維を含む。 ②良 ③外 暗褐色 内 褐色
10	深鉢形土器 胴一胴部	+19cm	器厚 8mm。内外面に繊維痕が認められる。	巾 7mm の半載竹管の平行沈線。 L R } 0 段多状で羽状縄文。 R L }	①繊維を含む。 ②良 ③外 暗褐色 内 褐色
11	深鉢形土器 胴部片	+19cm	器厚 8mm~11mm。内面は横方向の調整が行われている。	胴部は巾 6mm の半載竹管の平行沈線。以下 L と R で羽状縄文。	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 明赤褐色
12	深鉢形土器 胴部片	+33cm	器厚 7mm~9mm。内面に繊維痕が認められる。	L R と R L 羽状縄文。	①繊維を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 明褐色
13	深鉢形土器 胴部片	+36cm	器厚 8mm~10mm。内外面に繊維痕が認められる。	器面厚減、巾 10mm の半載竹管の平行沈線。	①繊維を含む。 ②良 ③外 褐色 内 黄褐色
14	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 9mm~10mm。内外面に繊維痕が認められる。	巾 6mm の半載竹管の平行沈線。沈線の外側に刺突文。	①白色胎粉・繊維を含む。 ②良 ③外 暗褐色 内 褐色
15	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 10mm~11mm。内外面に繊維痕が認められる。	巾 9mm の半載竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。 ②良 ③外 土にぶい褐色 内 褐色
16	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 6mm~10mm。	巾 11mm の半載竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維なし。 ②良 ③外 褐色 内 明褐色
17	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 8mm~9mm。	L R (0 段多条) } で羽状縄文。 R L (0 段多条) }	①ガラス質黏物・繊維を含む。 ②良 ③外 暗褐色 内 褐色
18	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 7mm。外面に繊維痕が認められる。	原体 R L の斜縄文。	①繊維を含む。 ②良 ③外 土にぶい褐色 内 黒褐色
19	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚 6mm~7mm。外面に繊維痕が認められる。	半載竹管の平行沈線。	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 明褐色
20	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 8mm~9mm。内外面に繊維痕が認められる。	原体 R L の斜縄文。	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 土にぶい褐色

B-122 号住居出土土物 (第 26~28 図 P L 42・43)

番号	器 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁~胴下位	床密着	平縁。円筒形。器厚は 6mm~9mm。内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	口縁と胴部の横方向の隆帯の間に隆帯で菱形区画。隆帯の内・外面を半載竹管の平行沈線内に爪形文で充満。胴部の隆帯の下は L R } 0 段多条の羽状縄文。 R L }	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 土にぶい褐色
2	深鉢形土器 口縁部片	+7cm	4 単位の数状口縁。口縁部は内湾する。器厚 8mm~9mm。内面は横方向の調整。	口縁にそって巾 8mm の半載竹管の平行沈線 3 条。区画内を 2 条の巾 10mm の平行沈線内に爪形文で三角形構成か。 L R } 0 段多状の羽状縄文。 R L }	①砂粒・繊維を含む。 ②良 ③外 明赤褐色 内 赤褐色
3	深鉢形土器 胴一胴上位	+7cm	器厚 7mm~10mm。内外面に繊維痕が認められる。	R と L で羽状縄文。内外面とも器面の刺落著しい。現高 (15.6cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 黒褐色
4	深鉢形土器 胴部	+9cm	器厚 8mm~9mm。内外面に繊維痕が認められる。	L と R で羽状縄文。器面の刺落著しい。現高 (25.5cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 土にぶい赤褐色
5	深鉢形土器 胴部一胴部	+9cm	上げ底。器厚 6mm~7mm。内外面に繊維痕が認められる。	L と R で羽状縄文。内外面、器面の刺落著しい。現高 (15.5cm)、底径 (9.1cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 黒褐色
6	深鉢形土器 胴部一胴部	+16cm	器厚 8mm~12mm。内面は横方向の調整が行われている。	巾 7mm の半載竹管の平行沈線。胴部以下は R と L で羽状縄文。器面の刺落著しい。現高 (17.8cm)。	①砂粒・繊維を含む。 ②良 ③外 暗褐色 内 褐色
7	深鉢形土器 胴部一胴部	+9cm	器厚 7mm~9mm。内外面に繊維痕が認められる。	L と R で羽状縄文。器面の刺落著しい。現高 (18.5cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 黒褐色
8	深鉢形土器 口縁部片	+8cm	数状口縁。口縁部は内湾する。器厚 8mm~11mm。内面は丁寧な調整が行われている。	口縁にそって巾 9mm の 3 条の半載竹管の平行沈線内に爪形文充満。区画内を 2 条 1 単位の平行沈線内に爪形文で菱形構成。	①繊維を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 明赤褐色

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
9	深鉢形土器 口縁部片	+7cm	波状口縁。器厚8mm~10mm,内面は横方向の調整。外面には縦線状顕著に認められる。	半載竹管の平行沈線内に爪形文。外面の剥落著しい。	①縦線を含む。 ②良 ③外 黒褐色 内 明褐色
10	深鉢形土器 口縁部片	+11cm	平縁。器厚7mm~8mm,内面は横方向の調整が行われている。	口縁にそって巾5mmの半載竹管の平行沈線内に爪形文を2条。以下変形構成。	①縦線を含む。②良 ③内外面 褐色
11	深鉢形土器 口縁部片	+10cm	平縁。器厚9mm~11mm。	原体R Lの斜縄文。	①縦線を含む。②良 ③内外面 明褐色
12	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚8mm~12mm,内面は横方向の調整が行われている。	巾9mmの半載竹管の平行沈線内に爪形文。	①縦線を含む。②良 ③内外面 褐色
13	深鉢形土器 口縁部片	覆土	波状口縁。器厚7mm~9mm。	附加糸第2種、R+R・RとL+L・Lで羽状縄文。	①縦線を含む。②良 ③外 極暗褐色 内 明赤褐色
14	深鉢形土器 口縁部片	+14cm	平縁。器厚7mm~8mm。	L R (0段多糸) 後、端部圧痕。	①縦線を含む。②良 ③内外面 明赤褐色
15	深鉢形土器 口縁部片	+9cm	器厚10mm~13mm。	巾7mmの半載竹管の平行沈線内に爪形文。	①縦線を含む。②良 ③外 褐色 内 橙褐色
16	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚9mm~11mm。	巾6mmの半載竹管の平行沈線と爪形文。	①縦線を含む。②良 ③内外面 褐色
17	深鉢形土器 頸部片	+12cm	器厚10mm~11mm。	巾6mmの半載竹管の平行沈線。	①縦線を含む。②良 ③外 橙色 内 赤褐色
番号	器種 (遺存状態)	出土位置	計測値 (cm・g)	石材	特徴
18	打製石鏝 一部欠損	+4cm	全長 2.1 幅 1.0 厚さ 0.3 重量 0.4	黒曜石	人念な調整が全面に加えられた細身の石鏝。胴部を欠損。

B-124号住居出土遺物 (第31図 P L 43)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 胴~底部	埋設土器	器厚9mm~13mm,内外面とも器面が荒れている。	沈線により、舌状区画。区画内にL Rを充塞。	①砂粒を含む。②良 ③外 内 赤褐色 内 暗赤褐色

B-166号住居出土遺物観察表 (第34図 P L 43)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚8mm~12mm,内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	正反の合(前後反摺り)。 $L \left(\begin{array}{l} R \\ L \\ L \end{array} \right)$	①縦線を含む。②良 ③内外面 赤褐色 ④1と2は同一個体か。
2	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚10mm~12mm,内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	正反の合。 $L \left(\begin{array}{l} R \\ L \\ L \end{array} \right)$	①縦線を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色
3	深鉢形土器 口縁部片	床密着	器厚11mm,内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	巾9mmの半載竹管の平行沈線内に爪形文。	①縦線を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 赤褐色
4	深鉢形土器 頸部片	伊覆土	器厚9mm~12mm,内面は横方向の調整が行われている。	正反の合。 $L \left(\begin{array}{l} R \\ L \\ L \end{array} \right)$ $R \left(\begin{array}{l} L \\ R \\ R \end{array} \right)$ で羽状縄文。	①縦線を含む。 ②良 ③外 褐色 内 橙褐色
5	深鉢形土器 口縁部片?	覆土	器厚7mm~9mm,内外面とも縦線状が認められる。	上部に巾5mmの半載竹管の平行沈線。以下R Lの斜縄文。	①縦線を含む。②良 ③外 明赤褐色 内 褐色
6	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚9mm~11mm。	原体Lの斜縄文。	①縦線を含む。②良 ③内外面 明褐色
7	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚9mm~10mm,内外面とも縦線状が認められる。	正反の合。 $R \left(\begin{array}{l} L \\ R \\ R \end{array} \right)$	①縦線を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 褐色

1 縄文時代住居跡出土遺物

番号	器種 (遺存状態)	出土位置	計測値 (cm・g)				石材	特徴
			全長	幅	厚さ	重量		
8	スクレイパー	覆土	10.3	5.4	1.6	63.0	硬質泥岩	割片の端面はほぼ全周に調整が加えられている。
9	スクレイパー	覆土	7.7	6.9	1.9	99.6	硬質泥岩	割片の先端部に不規則で小さな斜割が見られる。

B-179号住居出土遺物 (第38~40図 P L43)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調査の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁部片	+16cm	波状口縁。器厚9mm~10mm。内面は横方向の丁寧な調整。	巾7mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。菱形を区画。	①繊維を含む。②良 ③外 内 黄褐色 内 暗褐色
2	深鉢形土器 口縁部片	+26cm	平縁。器厚8mm~9mm。内外面に繊維痕が認められる。	L R (0段多条)の斜縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 黄褐色
3	深鉢形土器 口縁部片	+13cm	波状口縁。器厚11mm。内面に繊維痕が認められる。	巾4mmの半截竹管の平行沈線で三角形を区画。	①繊維を含む。②良 ③内外面 暗赤褐色
4	深鉢形土器 口縁部片	+18cm	波状口縁。器厚9mm~11mm。内面は横方向の調整。	巾8mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文光環。	①繊維を含む。②良 ③内外面 黄褐色
5	深鉢形土器 口縁部片	+20cm	器厚7mm~10mm。内外面に繊維痕が認められる。	巾5mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文光環。菱形区画か。	①繊維を含む。②良 ③外 褐色 内 明褐色
6	深鉢形土器 口縁部片	+10cm	平縁。器厚8mm~9mm。内面に繊維痕。	巾10mmの半截竹管の平行沈線文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 明褐色
7	深鉢形土器 口縁部片	+21cm	器厚6mm~8mm。器面の荒れ著しい。内外面に繊維痕。	巾6mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。②やや軟弱 ③内外面 褐色
8	深鉢形土器 口縁部片	+12cm	波状口縁。器厚8mm~9mm。内面は丁寧な調整。	巾9mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。②良 ③外 灰褐色 内 黄褐色
9	深鉢形土器 口縁部片	+5cm	波状口縁。器厚8mm~12mm。内面は丁寧な調整。	巾8mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。外面は器面の荒れが著しい。	①繊維を含む。②良 ③外 内 褐色 内 褐色
10	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚8mm~11mm。内面は横方向の丁寧な調整。	無文。	①繊維を含む。②良 ③外 灰褐色 内 黄褐色
11	深鉢形土器 口縁部片	+23cm	器厚8mm~10mm。	巾7mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。②良 ③外 内 黄褐色 内 褐色
12	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚7mm~10mm。内面は横方向の調整が行われている。	附加条。R L + R・R / L R + L・L / で羽状。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
13	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚7mm~8mm。	巾8mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
14	深鉢形土器 口縁部片	+12cm	器厚8mm~12mm。内外面に繊維痕が認められる。	巾11mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。器面が荒れている。	①粗砂・繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
15	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚9mm~10mm。	R Lの斜縄文後、巾5mmの半截竹管の平行沈線。	①繊維を含む。②良 ③内外面 赤褐色
16	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚6mm~8mm。内面は丁寧な調整が行われている。	巾6mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①繊維を含む。②良 ③外 赤褐色 内 黒褐色
17	深鉢形土器 口縁部片	+20cm	器厚8mm~10mm。	R Lの斜縄文後、巾5mmの半截竹管の平行沈線。	①繊維を含む。②良 ③外 赤褐色 内 明褐色
18	深鉢形土器 口縁部片	+18cm	平縁。器厚6mm~7mm。	巾5mmの半截竹管の爪形文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
19	深鉢形土器 頸部片	床密着	器厚9mm~11mm。内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	L RとRで羽状縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
20	深鉢形土器 頸部片	+16cm	器厚8mm~11mm。内面は横方向の調整が行われている。	L RとRで羽状縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
21	深鉢形土器 口縁部片	+17cm	平縁。器厚9mm~10mm。内面は横方向の調整が行われている。	L R (0段多条)、R L R (0段多条)で羽状縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
22	深鉢形土器 頸部片	+13cm	器厚7mm~9mm。内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	巾6mmの半截竹管の平行沈線。外面は器面の荒れ著しい。	①繊維を含む。②良 ③外 暗褐色 内 黄褐色
23	深鉢形土器 頸部片	床密着	器厚7mm~12mm。内外面とも器面の荒れが著しい。	巾8mmの半截竹管の平行沈線。L R (0段多条)の斜縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色
24	深鉢形土器 頸部片	床密着	器厚10mm~11mm。内外面とも繊維痕が認められる。	L R (0段多条)とRで羽状縄文。内外面とも器面の荒れ著しい。	①繊維を含む。②良 ③内外面 灰褐色
25	深鉢形土器 頸部片	+21cm	器厚6mm~8mm。内外面とも器面荒れ繊維痕が著しい。	内外面ポロボロ。観察不可能。	①繊維を含む。②やや軟弱 ③内外面 褐色
26	深鉢形土器 頸部片	+23cm	器厚6mm~8mm。	器面摩擦著しい。原体Rの斜縄文か。	①白色粗砂・繊維を含む。 ②良 ③内外面 褐色

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考			
						計測値 (cm・g)	石 材	特 徴
番号	器種 (遺存状態)	出土位置	全長	幅	厚さ	重量		
27	深鉢形土器 胴部片	+22cm	器厚10mm~12mm,	原体Rの斜縄文。	①縞線を含む。②良 ③外 内 赤褐色 内 暗褐色			
28	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚9mm~11mm,	RとLで羽状縄文。	①縞線を含む。②良 ③外 赤褐色 内 褐色			
29	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚8mm~9mm, 内面は丁寧な調整が行われて美しい。	原体Rの斜縄文。	①縞線を含む。②良 ③内外面 褐色			
30	深鉢形土器 胴部片	+25cm	器厚9mm~10mm,	附加条 L+r・rをクロスさせて附加。	①縞線を含む。②良 ③外 明赤褐色 内 赤褐色			
31	深鉢形土器 底部	覆土	胴部の確立した上げ底。器厚8mm~11mm,	器面の摩滅著しい。	①縞線を含む。②良 ③外 赤褐色 内 暗褐色			
32	深鉢形土器 底部	+25cm	やや上げ底。器厚10mm,	L R (0段多条)の斜縄文。	①縞線を含む。②良 ③外 赤褐色 内 褐色			
33	深鉢形土器 底部	床密着	胴部の確立した上げ底。器厚10mm~13mm, 内外面に縞線引。	LとRで羽状縄文。	①縞線を含む。②良 ③外 明赤褐色 内 赤褐色			
34	深鉢形土器 底部	覆土	上げ底。器厚9mm~13mm,	L RとR Lで羽状縄文。	①縞線を含む。②良 ③外 明赤褐色 内 褐色			
35	ミニチュア 底部	+6cm	胴部の確立した上げ底。器厚8mm~10mm,	外面の摩滅著しい。	①縞線を含む。②良 ③外 褐色 内 赤褐色			
36	器種不明 口縁付近か	覆土	器厚7mm~10mm,	R L (0段多条?)を充填。貼付文。	①縞線を含む。②良 ③内外面 褐色			
番号	器種 (遺存状態)	出土位置	計測値 (cm・g)				石 材	特 徴
37	スクレイパー 定形	+17cm	全長	幅	厚さ	重量		
37	スクレイパー 定形	+17cm	3.7	3.6	1.3	15.2	赤色珪質岩	素材のほぼ全周に調整を加える。調整は比較的高く刃部も鋭角縁状を呈する。
38	スクレイパー 定形	+22cm	8.3	9.8	2.4	154.6	硬質泥岩	素材割片先端部内面に調整が加えられる。
39	スクレイパー 定形	+30cm	8.1	6.7	2.2	122.7	硬質泥岩	割片の先端では背面側に調整を加え、急角度の歯部を作出。両面に調整を加えている。
40	スクレイパー 定形	床密着	7.0	12.3	2.5	180.4	硬質泥岩	横長の割片の先端部背面側に調整を加えている。
41	割片 定形	覆土	7.3	4.2	1.2	39.6	硬質泥岩	先端部の内側に不規則で小さな割離が見られる。
42	二次加工ある 割片定形	覆土	4.1	5.6	1.4	29.9	赤色珪質岩	素材割片の先端及び背面左側縁に調整を加える。
43	凹石 定形	+4cm	9.0	7.8	4.1	398.0	砂岩	両面中央部にくぼみ、側縁には全面に互って敲打痕が認められる。

B-183号住居出土遺物 (第42~45図 P L 44)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁部片	床密着	4単位の波状口縁。頸部は大きくくぼれ、口縁は内湾して立ち上がる。器厚6mm~9.5mm, 内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	口縁にそって巾10mmの半截竹管の平行沈線3条、その下に斜め方向に3条の平行沈線を描き三角形を構成している。頸部は半截竹管の平行沈線(2条)内に爪形文。沈線の施文は波頂部を開始点。口径35.7cm, 現高(19.5cm)、頸径26.5cm。	①縞線を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色
2	深鉢形土器 ほぼ定形	+6cm	4単位の波状口縁。底部は上げ底。内面は横方向の丁寧な調整が行われている。器厚9mm~13mm,	口縁にそって巾6mmの半截竹管の平行沈線3条、内に爪形文で菱形構成。以下はLとRで羽状縄文。口径20.5cm, 器高29.5cm, 底径6.5cm。	①砂粒・縞線を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色
3	深鉢形土器 口縁部片	床密着	器厚7.5mm~12mm, 内外面とも横方向の丁寧な調整が行われている。	上部は巾8mmの半截竹管の平行沈線を横方向に3条、頸部は半截竹管の平行沈線内に爪形文を横方向に3条施文。その間に平行沈線3条で菱形構成。頸部以下は原体R Lの斜縄文。現高(20.8cm)、頸径(37.2cm)。	①縞線を含む。 ②良 ③赤褐色
4	深鉢形土器 口縁部片	+10cm	4単位の波状口縁。口縁部は外傾する。器厚6mm~10mm, 内外面とも丁寧な調整が行われている。外面の一部に縞線痕が認められる。	口縁部にそって3条1単位、頸部に1条、巾7mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文、区画内を半截竹管の平行沈線内に爪形文で菱形構成。現高(19.2cm)。	①縞線を含む。 ②良 ③褐色

1 縄文時代住居跡出土遺物

番号	器 種 (部 位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)				
				文	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考			
5	深鉢形土器 口縁～胴部	+12cm	器厚6mm～9mm, 内外面とも器面の荒れ著しく、繊維痕が認められる。	口縁～頸部に巾6mmの平載竹管の平行沈線 で菱形構成。頸部以下RとLで羽状縄文。 現高(24.6cm)、頸径(30.8cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③外 によい褐色 内 黒褐色			
6	深鉢形土器 口縁部	+10cm	器厚7mm～10mm, 内面は横方向の 調整。内外面とも器面荒れ繊維痕 が認められる。	口縁～頸部, 巾8mmの平載竹管の平行沈線 に爪形文充塞でくずれた菱形構成。頸部 以下胴体L,Rの斜縄文。現高(18.0cm)、頸 径(25.5cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③外 によい赤褐色 内 黒褐色			
7	深鉢形土器 口縁～胴部	+14cm	平縁。器厚6mm～7mm, 内外面とも 器面の剥落著しく、繊維痕が顕著 に認められる。	原体Rの斜縄文を施文。口径(14.0cm)、現 高(9.8cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③外 によい赤褐色 内 黒褐色			
8	深鉢形土器 胴部～底部	+10cm	底部は上げ底。頸部が狭る。外面 は器面の剥落著しい。内面は丁寧な 調整。器厚6mm～10mm。	LとRで羽状縄文。現高(18.4cm)、底径(9. 3cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 明赤褐色			
9	深鉢形土器 口縁～胴上 位	+8cm	平縁。器厚7mm～9mm, 内面は丁寧な 調整が行われている。	L R (0段多糸) } で羽状縄文。 R L (0段多糸)	①繊維を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色			
10	深鉢形土器 口縁部片	+8cm	波状口縁。器厚8mm～13mm, 外面 は器面の荒れが著しい。内面は丁寧な 調整が行われている。	R L と L R で羽状縄文。	①繊維・赤色砂粒を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
11	深鉢形土器 胴下位～底部	+5cm	底部は上げ底で丁寧な調整が行わ れている。器厚7mm～10mm, 内外 面に繊維痕が認められる。	L R と R L で羽状縄文。 現高(6.7cm)、底径(10.4cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③明褐色			
12	深鉢形土器 胴下位～底部	+2cm	底部は上げ底で丁寧な調整が行わ れている。器厚6mm～9mm, 内外 面に繊維痕が認められる。	原体Rの斜縄文。 現高(5.5cm)、底径(8.5cm)。	①繊維を含む。 ②良 ③赤褐色			
13	深鉢形土器 底部	+19cm	底部は上げ底。器厚は9mm～11 mm, 内外面に繊維痕。	内外面とも器面の摩滅著しい。現高(2.3 cm)、底径9.6cm。	①粗砂・繊維を含む。②良 ③内外面 暗褐色			
14	深鉢形土器 底部	+7cm	底部は上げ底。器厚は6mm～7mm, 内面に繊維痕。	器面の摩滅著しい。	①繊維を含む。②良 ③内外面 によい赤褐色			
15	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚6mm～8mm, 内外面に 繊維痕が認められる。	内外面とも器面の摩滅著しい。	①砂粒・繊維を含む。②良 ③内外面 暗褐色			
16	深鉢形土器 口縁部片	覆土	器厚6mm～8mm, 外面に繊維痕が 認められる。	外面の摩滅著しく、観察不可能。	①繊維を含む。②良 ③内外面 明褐色			
17	深鉢形土器 口縁部片	+1cm	平縁。器厚5mm～8mm, 内外面に 繊維痕。	内外面とも摩滅著しい。	①繊維を含む。②良 ③内外面 暗褐色			
18	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚7mm～9mm, 内外面に 繊維痕。	巾7mmの平載竹管の平行沈線2条で菱形構 成か?	①白色粗砂・繊維を含む。②良 ③内外面 褐色			
19	深鉢形土器 頸部片	覆土	器厚7mm～9mm, 内外面に繊維痕が 認められる。	頸部に巾7mmの平載竹管の平行沈線が横方 向に4条施されている。頸部以下は原体R Lの斜縄文施文。	①繊維を含む。 ②良 ③外 極暗赤褐色 内 褐色			
20	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚7mm～9mm, 内外面に繊維痕が 認められる。	外面は器面摩滅。一部に原体Lの斜縄文が 観察できる。	①白色粗砂・繊維を含む。②良 ③外 暗赤褐色 内 褐色			
21	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚8mm～9mm, 内外面に繊維痕が 認められる。	LとRで羽状縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 明赤褐色			
22	深鉢形土器 胴部片	+6cm	器厚11mm～13mm,	L R と R L で羽状縄文。(0段多糸)。	①繊維を含む。②良 ③外 黒褐色 内 明褐色			
23	深鉢形土器 口縁部片	+4cm	平縁か? 器厚9mm～12mm, 内外面 に繊維痕が認められる。	原体L,Rの斜縄文。	①繊維を含む。②良 ③褐色			
24	深鉢形土器 口縁部片	+7cm	器厚6mm～10mm, 内外面に繊維痕が 認められる。	口縁部は原体L,Rの斜縄文。巾5mmの平 載竹管の平行沈線2条で菱形を構成する。	①繊維を含む。②良 ③外 褐色 内 明褐色			
25	深鉢形土器 胴部片	+9cm	器厚7mm～9mm, 内外面に繊維痕が 認められる。	LとRで羽状縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 褐色			
26	深鉢形土器 胴部片	+11cm	器厚10mm～13mm, 外面に繊維痕が 認められる。	原体L,Rの斜縄文。	①繊維を含む。②良 ③内外面 暗褐色			
番号	器 種 (遺存状態)	出土位置	計 測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全 長	幅	厚 さ	重 量		
27	打製石鏃 一部欠	覆土	2.1	1.4	0.5	0.8	チャート	入念な調整が全周に加えられる。細身で比較的脚が長い。先端を一部欠く。
28	石籠 完形	+14cm	9.0	8.3	1.4	101.6	ホルンフェルス	素材割片の全周に粗雑な調整が加えられる。石籠の末製品か?

番号	器種	出土位置 遺存状況	計測値 (cm・g)				石材	特徴
			全長	幅	厚さ	重量		
29	打製石片 完形	+4cm	10.3	6.0	4.0	304.1	硬質泥岩	分割線を素材とする。調整は全周のみで全面には及ばず、素材の形状を残し、断面は三角形を呈す。

B-184号住居出土遺物 (第49～52図 P L 45)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁部	+20cm	8単位の波状口縁。器厚9mm～11mm。内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	口縁にそって巾7mmの半軟竹管の平行沈線内に爪形文2条、頸部に1条を施文。区画内に平行沈線に爪形文で菱形、三角形構成か?頸部以下は原体R Lの斜縄文。現高(16.5cm)、頸径(18.0cm)。	①縄縷を含む。 ②良 ③にぶい褐色
2	深鉢形土器 口縁部	+2cm	平縁で円筒形を呈する。器厚7mm～10mm。内面は横方向の調整が行われている。	L Rのループ文を等間隔に施文している。口径(12.8cm)、現高(22.9cm)。	①縄縷を含む。 ②良 ③内外面 明赤褐色
3	深鉢形土器 口縁部	+19cm	4単位の波状口縁。器厚6mm～8mm。内外面とも磨面が荒れ、繊維痕が認められる。	口縁から頸部にかけて巾7mmの半軟竹管の平行沈線内に爪形文を口縁にそって6条、頸部に横方向に2条(?)を施文。三角形構成。口径(38.8cm)、現高(14.4cm)。	①縄縷を含む。 ②やや軟弱 ③外 暗褐色 内 にぶい黄褐色
4	深鉢形土器 口縁部	+7cm	器厚7mm～9mm。内面は丁寧な横方向の調整が行われている。	原体R Lの斜縄文。	①縄縷を含む。 ②良 ③内外面 褐色
5	深鉢形土器 口縁部	床密着	器厚7mm～10mm。内面は刺刺、繊維痕が著しい。	口縁～頸部はR L + R・R (2本附加条)施文後、4本単位の平行沈線を横方向に3条施文。沈線間に4本単位の平行沈線を山形に施文し三角形を構成している。頸部以下はR L + R・R (2本附加条)の縄文施文。現高(25.0cm)。	①縄縷を含む。 ②良 ③内外面 褐色
6	深鉢形土器 胴部	+4cm	器厚7mm～9mm。内面の摩滅著しく、繊維痕が観察できる。	原体Rの斜縄文をほぼ全面に施文しているが、上部の一部にのみ原体Lの斜縄文を施文している。現高(19.5cm)。	①縄縷を含む。 ②良 ③外 にぶい赤褐色 内 黒褐色
7	深鉢形土器 胴部～底部	+16cm	底部は上げ底を呈する。器厚9mm～10mm。内面は横方向の丁寧な調整が行われている。	LとRで羽状縄文。 現高(11.7cm)、底径(7.5cm)。	①粗砂・繊維を含む。 ②良 ③外 にぶい赤褐色 内 黒褐色
8	深鉢形土器 胴部～底部	床密着	平底。器厚7mm～9mm。内外面に繊維痕が認められる。	L RとR Lで羽状縄文(6段多条)。	①粗砂・繊維を含む。 ②良 ③内外面 暗赤褐色
9	深鉢形土器 底部	+16cm	底部は上げ底。丁寧な調整が行われている。	原体R Lの斜縄文。 現高(11.0cm)、底径(8.0cm)。	①白色粗砂・繊維を含む。 ②良 ③内外面 褐色
10	深鉢形土器 底部	+19cm	底部上げ底。器厚7mm～10mm。内外面磨面が著しく繊維痕。	原体Lの斜縄文。 現高(4.0cm)、底径(9.2cm)。	①縄縷を含む。 ②良 ③明褐色
11	深鉢形土器 底部	+28cm	胴部の確立した上げ底。器厚7mm～11mm。内面は比較的丁寧な調整。外面に繊維痕。	原体R Lの斜縄文。 現高(6.3cm)、底径(8.2cm)。	①縄縷を含む。 ②良 ③内外面 明赤褐色
12	深鉢形土器 口縁部片	+26cm	平縁。器厚8mm～13mm。磨面が荒れ、内外面に繊維痕。	頸部に巾6mmの半軟竹管の平行沈線を横方向に施文。	①粗砂・繊維を含む。 ②良 ③暗褐色
13	深鉢形土器 口縁部片	+23cm	器厚10mm～15mm。	巾10mmの半軟竹管の平行沈線内に爪形文。隆帯あり。	①縄縷を含む。 ②良 ③内外面 暗褐色
14	深鉢形土器 胴部片	+23cm	器厚8mm～10mm。外面に繊維痕が認められる。	R LとL Rで羽状縄文(6段多条)。	①白色粗砂・繊維を含む。 ②良 ③内外面 褐色
15	深鉢形土器 口縁部片	+22cm	波状口縁。器厚8mm～9mm。内外面の摩滅著しく、繊維痕が認められる。	口縁にそって巾10mmの半軟竹管の平行沈線内に爪形文2条、頸部に数本の半軟竹管の平行沈線内に爪形文。区画内に平行沈線・爪形文で菱形構成。	①縄縷を含む。 ②良 ③内外面 褐色
16	深鉢形土器 口縁部片	+19cm	波状口縁。器厚7mm～12mm。内面は横方向の丁寧な調整。	外面の摩滅著しい。巾8mmの半軟竹管の平行沈線内に爪形文の一部が観察できる。	①粗砂・繊維を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色
17	深鉢形土器 口縁部片	+23cm	波状口縁。内外面とも摩滅が著しく、繊維痕が認められる。器厚5.5mm～8mm。	外面の摩滅著しい。頸部は横方向に半軟竹管の平行沈線文、以下LとRの羽状縄文。	①粗砂・繊維を含む。 ②やや軟弱 ③内外面 明褐色
18	深鉢形土器 胴部片	+23cm	器厚4mm～8mm。内外面の摩滅著しく、繊維痕が認められる。		①縄縷を含む。 ②良 ③内外面 褐色

1 縄文時代住居跡出土遺物

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文 様 (その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考			
19	深鉢形土器 口縁部片	+11 cm	器厚 8 mm~11 mm, 内外面とも厚層 密しく、縦縞痕。	外面厚層。	①縦縞を含む。 ②やや軟弱 ③内外面 褐色			
20	深鉢形土器 口縁部片	+24 cm	波状口縁か? 内面は横方向の丁寧 な調整。器厚 6 mm~9.5 mm。	外面厚層。一部に巾 9 mmの半軟竹管の平行 沈線内に爪形文が観察できる。	①粗砂・縦縞を含む。 ②やや軟弱 ③内外面 褐色			
21	深鉢形土器 胴部片	+22 cm	器厚 7 mm~10 mm, 内外面に縦縞痕 が認められる。	R L と L R (0段多条) で羽状縄文。	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 暗褐色			
22	深鉢形土器 胴部片	+25 cm	器厚 6 mm~9 mm, 内外面に縦縞痕 が認められる。	L R と R L で羽状縄文 (0段多条)。	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
23	深鉢形土器 胴部片	+21 cm	器厚 8 mm~10 mm, 内外面に縦縞痕 が認められる。	L R + L・L (附加条)	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
24	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 11 mm。	原体 R の斜縄文後縦縞重圧痕。	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
25	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 7 mm~8 mm。	R L + L・L } L R + R・R } で羽状縄文 (附加条)。	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
26	深鉢形土器 口縁部片	覆土	平縁。器厚 9 mm~10 mm。	A-ブ文か?	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
27	深鉢形土器 口縁部片	+13 cm	器厚 8 mm~9 mm, 内面に縦縞痕が 認められる。	R と L で羽状縄文。	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 によい褐色			
28	深鉢形土器 胴部片	+2 cm	器厚 6 mm~8 mm, 内外面とも器面 の荒れ著しく、縦縞痕あり。	原体 L の斜縄文か?	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色			
29	深鉢形土器 胴部片	覆土	器厚 8 mm~9 mm。	R + L・L (附加条)。	①縦縞を含む。 ②良 ③暗褐色			
30	深鉢形土器 口縁部片	+2 cm	器厚 8 mm~11 mm, 内外面に縦縞痕 が認められる。	R L R (0段多条) の斜縄文後、半軟竹管 の平行沈線を施文。頸部以下 R L R (0段 多条) の斜縄文。	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
31	深鉢形土器 胴部片	+4 cm	器厚 7 mm~9 mm。	原体 L の斜縄文後、半軟竹管の平行沈線内 に爪形文。	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
32	深鉢形土器 胴部片	+6 cm	器厚 7 mm~10 mm, 内外面に縦縞痕 が認められる。	外面厚層。附加条か?	①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
33	深鉢形土器 突起部	覆土	器厚 14 mm, 深鉢形土器の突起部 の一部。		①縦縞を含む。 ②良 ③内外面 褐色			
番号	器種 (遺存状態)	出土位置	計 測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全長	幅	厚さ	重量		
34	割片 完形	+12 cm	6.9	4.9	1.5	50.7	硬質泥岩	先端腹面に小さな刻痕が見られる。右側縁には使用痕と思われる微細刻痕が見られる。
35	スクレイパー 完形	覆土	5.6	4.8	1.3	35.3	硬質泥岩	両面加工の石器の先端に、片面から調整を加えている。打製石片の破損品を再加工したもののか。
36	凹石 完形	+28 cm	8.5	7.2	3.9	337.2	粗粒安山岩	両面中央部にくぼみと敲打痕がある。両側中央にも敲打痕が認められる。

2 弥生時代住居跡出土遺物

B-5号住居出土遺物 (第54図 P L45)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量 (cm)	器形・成形	文 様・整 形	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考		
1	甕	+4 cm 口縁~胴 上位片	口(18.2)	多段口縁	外 口縁部の粘土帯上に指頭圧痕、頸部は ナデ、8本単位の2連止め縄状文(右回り)、 胴上位に波状文、以下ヘラミギキ。 内 口縁部は斜位のヘラミギキ、頸部はヘ ラケズリ、胴上位は指ナデ後ヘラミギキ。	①粗砂粒を含む。 ②縦縞 ③によい褐色		
2	甕	+9 cm 胴~高部	底 8.9		外 ヘラケズリ後ヘラミギキ。 内 ヘラナデ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③灰白色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全長	幅	厚さ	重量		
3	スクレイパー 完形	+3 cm	11.7	10.7	5.0	591.7	硬質泥岩	大きく厚い割片の左側縁から先端の背面に調整を加えている。
4	石製品? (砥石か)	+10 cm	4.9	4.3	4.1	22.6	砥質石	一部敲打痕が残るが、全体によく研磨されている。砥石、あるいは何らかの石製品の未製品の可能性あり。

B-22号住居出土遺物 (第56・57図 P.L.46)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③焼成 ④備考		
1	甕	床密着 ほぼ完全形 口縁写欠	口(17.0) 高 34.4 底 8.2	底部中央に焼成後の穿孔が一孔ある。胴部は中位で大きく張る。	外 口縁～胴上波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 横位のヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。②堅緻 ③にぶい褐色 ④概に転用		
2	甕	床密着 口縁～胴上 位写	口(15.1)	頸部～口縁にかけて緩やかに外反する。	外 口縁部～胴上位にかけて原体Lの斜割文。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色		
3	甕	床密着 口縁欠 踵～底写	底 7.4		外 口縁～胴上波状文、頸部は10本単位 の2連止め兼状文(右回り)、胴部はヘラミ ガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③赤褐色		
4	甕	床密着 口縁のみ	口 14.2	口縁部は「く」の字状に外反する。	外 頸部は2連止め兼状文(右回り)、器面 が荒れている。 内 横位のヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色		
5	甕	床密着 口縁写	口 16.8	口縁部は緩やかに外反する。	外 口縁部波状文。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色		
6	小型甕	床密着 口縁欠	底 4.7	内面に粘土紐の接合痕が顕著である。胴部は上位で張る。	外 頸部は3連止め兼状文(右回り)、胴下 位縦位のヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②赤褐色		
7	高坏	床密着 胴部のみ	底(16.5)	内面に粘土紐の接合痕が顕著である。胴部は裾部で大きく広がる。	外 脚部縦位のヘラケズリ後、縦位のヘラ ミガキ。脚部はヨコナデ。 内 脚部ナデ、脚部裾はヨコナデ。	①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色		
8	甕	+7cm 写	口(22.6) 高 12.8 底 5.1	折り返し口縁。底部中央に焼成前の穿孔が一孔ある。	外 縦位のヘラミガキ。 内 縦位のヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③明褐色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (cm・g)			石 材	特 徴	
9	磨製石鏃	覆土	全長 (3.4)	幅 1.7	厚さ 0.25	重量 2.1	頁岩	中央やや下部の両面に未貫通の穿孔がある。脚部以外は、全体に横方向の擦痕が見られる。

B-23号住居出土遺物 (第59図 P.L.46)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③焼成 ④備考		
1	壺	床密着 % 完全形	底 7.5	胴中位にふくらみをもつ。	外 胴上位～中位に平行沈線文、連続山形 文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。②普通 ③浅黄褐色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (cm・g)			石 材	特 徴	
2	石鏃	床密着 完全形	24.7	幅 10.0	厚さ 1.0	重量 321.0	緑色片岩	薄い素材の全周内面に調整を加える。基部に熱を受けた痕跡が見られる。

B-28号住居出土遺物 (第62図 P.L.46)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③焼成 ④備考
1	甕	床密着 口縁部	口 17.5	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部部ハケ後ヨコナデ、口縁部 ～胴上位13本単位の波状文。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい赤褐色
2	甕	+3cm 口～胴上 位写	口(15.7)	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部縦位のヘラ ミガキ、頸部以下波状文。 内 口縁部ヘラミガキ、頸部以下ヘラケズ リ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色
3	甕	+8cm 胴～底部	底 6.8		外 ヘラケズリ。 内 ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。②普通 ③にぶい褐色

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
4	鉢	+2cm ほぼ完形	口 17.8 高 11.7 底 6.9	体部は外傾、逆台形を呈する。	外 口縁部はココナデ、体部はヘラミガキ。 内 横位のヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色	
5	鉢	+7cm 底部	底 4.2	底部は上げ部。	内外面・底部赤色塗彩、内外面ヘラクスリ。	①赤色粒・細砂粒を含む。 ②彫痕 ③赤色	

B-29号住居出土遺物(第65~67図 P L 46・47)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	甕	床密着 口縁~胴 上位	口(16.4)	頸部~口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁部はナゲ後ヘラミガキ、一部ハケメあり、頸部は6本単位の2連止の簾状文(右回り)、胴上位に2~4連止の簾状文。間に同一工具で輻線斜定文を短く施文。以下ナゲ後ヘラミガキ。 内 縦位のナゲ。	①砂粒を含む。 ③色調 ⑤にぶい褐色	
2	甕	+6cm 口縁~胴 上位	口 21.9	頸部~口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁部ココナデ、口縁部ヘラミガキ、頸部は7本単位の2連止の簾状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、以下ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③褐色	
3	甕	床密着 口縁~胴 上位	口 16.8	多段口縁。	外 口縁部ヘラクスリ後ヘラミガキ、粘土部に指頭圧痕あり。胴上位は波状文。 内 ヘラクスリ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③暗赤褐色	
4	甕	+11cm 底部	底 15.7	底部に本葉痕が観察できる。	外 胴下位~底部ヘラクスリ後ヘラミガキ。 内 器面の剥落著しい。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄色	
5	甕	+24cm 底部	底 9.4	底部に本葉痕が観察できる。	外 胴下位~底部ヘラクスリ後ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色	
6	鉢	-9cm 完形	口 13.7 高 6.7 底 3.7	体部は直線的に開く。	内外面赤色塗彩、口縁部内外面ココナデ、体部ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色	
7	鉢	+10cm 片	口(14.2) 高 5.7	口縁に焼成後の穿孔が一孔ある。体部内側。	外 赤色塗彩痕、口縁部ココナデ。 内外面、器面の荒れが著しい。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色	
8	高坏	+10cm 脚部	底 7.4	脚部は、「ハ」の字状に開く。	外 縦位のヘラミガキ。 内 ナゲ、脚部はココナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③浅黄褐色	
9	甕	+18cm 頸部片			外 頸部~胴上位に輻線横羽状文+簾状文。 内	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色	
10	甕	+5cm 口縁部片		口縁端部に接合痕。	外 口縁部ココナデ、頸部波状文。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい赤褐色	

番号	器種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全長	幅	厚さ	重量		
11	磨石	覆土 完形	21.6	17.4	5.2	2635.0	硬質泥岩	自然面の部分に一部磨痕が見られる。刮片を産出した痕跡もあり、石核の転用の可能性あり。
12	二次加工のある刮片	+3cm 完形	12.9	11.0	3.5	486.9	変質安山岩	素材刮片の打面部と先端中央に、それぞれ両面からの調整によってえぐりを作成。
13	スタンバイ	覆土	4.8	4.2	2.0	39.9	赤色珪質岩	素材の先端部面側に、急角度の調整を加え、刃部を作成。

B-31号住居出土遺物(第69・70図 P L 47)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	甕	+8cm ほぼ完形	口 15.2 高 19.8 底 5.3	胴中位でふくらみをもつ。	外 口縁部ヘラミガキ、波状文、頸部は2連止の簾状文(右回り)、胴上位は波状文、以下横位のヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③褐色	

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②色調 ③備考
2	壺	床密着 口縁部欠	底 7.8	最大径は胴下位にある。	外 頸部は2重止の簾状文、胴上位波状文、以下8本単位の2重止の簾状文(右回り)胴下位はヘラミガキ。 内 胴部はヘラミガキ。頸部に指頭圧痕。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③灰白色
3	壺	+11cm 口縁欠片	口 15.8 高 17.5 底 5.8	口縁部は弓状に外反する。	外 赤色塗彩、頸部は2重止の簾状文(右回り)胴部ヘラミガキ。器面の剥落著しい。 内 口縁部は赤色塗彩、器面の剥落著しい。	①赤色粒、粗砂粒を含む。 ②やや軟弱 ③赤色
4	壺	床密着 ほぼ完形	口 16.8 高 20.1 底 7.0	口縁部は弓状に外反する。 最大径は口縁部にある。	外 口縁～胴上位は波状文。 内 胴部～胴上位ヘラミガキ後ヘラミガキ。以下ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤褐色
5	壺	床密着 口縁～胴部	口(14.7)	頸部～口縁にかけて、「く」の字状に外反、端部でやや内湾する。	外 口縁部は波状文、頸部2重止の簾状文(右回り)、以下波状文。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色
6	壺	+3cm 口縁～胴上位	口(13.6)	口縁部は弓状に外反する。 最大径は胴上位にある。	外 口縁部ヘラミガキ、端部はヨコナダ、頸部は8本単位の2重止の簾状文(右回り)、胴上位波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナダ、以下ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい褐色
7	壺	床密着 胴～底部	底 6.8		外 胴～底部ヘラミガキ後ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む、②普通 ③明赤褐色
8	壺	床密着 胴～底部	底 6.5		外 胴上位に波状文、以下ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ後ヘラミガキ。指頭圧痕あり。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤褐色
9	壺	床密着 口縁～胴部	口(15.8)	口縁は弓状に外反し、端部で内湾気味に立ち上がる。	外 口縁から胴上位7本単位の波状文、以下ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや軟弱 ③にぶい赤褐色
10	鉢	床密着 刎	口 12.6 高 5.5 底 3.7	体部～口縁部はやや内湾して開く。	外 ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明赤褐色
11	鉢	床密着 口縁一部欠	口(12.6) 高 6.0 底 3.3	体部は内湾する。底部はわずかに直立する。	外 ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明赤褐色
12	鉢	床密着 口縁一部欠	口(11.2) 高 3.5 底 2.4	体部は内湾する。	外 口縁は内外面ヨコナダ、体部ヘラミガキ後ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色
13	壺?	+16cm 胴部片		穿孔が2孔ある。	外面は赤色塗彩、内外面ヘラミガキ。火を受けている。	①砂粒を含む、②やや堅緻 ③赤色

B-32号住居出土遺物(第73図 P.L.47・48)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②色調 ③備考
1	大型壺	床密着 胴～胴上位		胴部内面に粘土帯接合痕が観察できる。	外 頸部は簾状文、以下波状文、底位のヘラミガキ。器面が荒れている。 内 器面が荒れている。指頭圧痕あり。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
2	大型壺	床密着 胴～底部	底 10.6		外 頸部は右回り2重止の簾状文、胴上位は波状文、胴下位は底位のヘラミガキ。 内 ヘラミガキ後ヘラミガキ。内外面器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②軟弱 ③褐色
3	壺	+36cm 胴部			外 胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 ナダ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む、②やや堅緻 ③褐色
4	壺	+21cm 口縁片	口(21.0)	口縁は端部で強く外反する。	外 口縁部ヨコナダ、口縁部ヘラミガキ、頸部は8本単位の2重止の簾状文(右回り)以下波状文。 内 口縁部はヨコナダ、以下ヘラミガキ、頸部以下ナダ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい褐色
5	壺	+6cm 胴部片			外 頸部は2重止の簾状文(右回り)、以下指頭斜此文を施す。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい褐色

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
6	壺	覆土 口縁部片		口縁端部に焼成前の小円孔が2孔ある。	外 ヘラミガキ。		①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③によい橙色
7	高坏	+47cm 坏部片			内外面赤色塗彩。		①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色

B-33号住居出土遺物 (第75図 P L 48)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	壺	床密着 口縁~胴	口 17.3	口縁は緩やかに外反する。	外 口縁部はナゲ後波状文、頸部~胴上位は波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。		①粗砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄褐色

B-36号住居出土遺物 (第77図 P L 48)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	甕	+8cm 胴下位~ 底部	底 7.0		外 逆弧文の中にL.R縄文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。		①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③浅黄褐色
2	小型壺	床密着 %	口 9.1 高 8.2 底 4.9	口縁部は直状に立ち上がる。	外 口縁部は山形文、胴上位ヘラケズリ後ヘラミガキ。底部ヘラミガキ。 内 ナゲ。		①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
3	甕	+4cm 口縁部片			外 横比線文、最下部の比線間にヘラの刻み。		①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明黄褐色

B-39号住居出土遺物 (第79図 P L 48)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	壺	+7cm 口縁部片	口(16.0)	口縁部は緩やかに外反する。	外 口縁部に縦位のヘラケズリ。頸部波状文。 内 ヘラケズリ後ヘラミガキ。		①粗砂粒を含む。 ②普通 ③褐色
2	大型壺	+8cm 胴下位~ 底部写	底 11.3		外 縦位のヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 横位ヘラナゲ後、ヘラミガキ。 内外面ともに器面が荒れている。		①砂粒を含む。 ②普通 ③浅褐色

B-51号住居出土遺物 (第81~83図 P L 48・49)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	壺	床密着 完形	口 19.2 高 35.3 底 8.8	口縁は緩やかに外反する。 最大径は胴中位にある。	外 頸部は7本単位の右回り2連止の縷状文、胴上位波状文、胴下位~底部ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部はヘラケズリ後ヘラミガキ。		①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③によい橙色
2	壺	床密着 口縁部欠	口(21.0) 高 25.0 底 9.4		外 口縁部は縦位のヘラミガキ、頸部は8本単位の2連止の縷状文(右回り)、胴上位波状文、以下ヘラミガキ。器面荒れている。 内 口縁部ヘラミガキ。器面の割落著しい。		①砂粒を含む。 ②軟弱 ③によい橙色
3	壺	床密着 胴上位~ 底部	底 11.3		外 胴上位に波状文の痕跡あり。胴中位~下位はヘラミガキ。器面が荒れている。 内 器面の割落著しい。		①砂粒を含む。 ②普通 ③浅褐色

番号	器種	出土位置 保存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土	②焼成	
						③色調	④備考	
4	壺	床密着 胴～底部	底 8.8		内外面とも器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。	②軟弱	
5	壺	+5cm 口縁～胴 部瓦	口(17.8)	頸部～口縁部にかけて弓状 に外反する。	外 頸部は9本1単位の2連止め簾状文 (右回り)、以下波状文。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻	
6	壺	床密着 胴～底部	底 7.5		外 縦位のヘラミガキ。 内 ナダ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③明赤褐色	
7	壺	+11cm 口縁～底 部瓦	口(17.8) 高 29.4 底 8.8		外 頸部8本単位の2連止め簾状文(右回 り)、口縁・胴上位波状文、以下ヘラミガキ。 内 ヘラクスリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③浅黄褐色	
8	壺	床密着 胴部瓦	胴(28.0)		外 ヘラミガキ。 内 指頭正直あり、ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。	②やや堅緻 ③浅黄褐色	
9	壺	覆土 底部瓦	底(9.0)	木葉痕が観察できる。	外 ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む、②普通	③浅黄褐色	
10	高坏	床密着 接合部		坏部と脚部の接合部のホゾ が観察できる。	外 赤色塗彩。	①細砂粒を含む、②堅緻	③浅黄褐色	
番号	器種	出土位置 保存状態	計 測 値 (cm・g)			石 材	特 徴	
			全 長	幅	厚 さ			重 量
11	石鏡	+30cm	12.8	7.8	4.6	711.8	変玄武岩	大きな割傷を加えた後、細かな割傷によって内側を整えている。

B-59号住居出土遺物 (第86・87図 P L 49)

番号	器種	出土位置 保存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土	②焼成
						③色調	④備考
1	壺	床密着 口縁部～ 胴上位	口 22.5	頸部～口縁部にかけて、「く」 の字状に外反する。	外 頸部は右回り2連止め簾状文。 内 口縁部はヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②普通
2	壺	床密着 口縁～胴 上位	口 17.8	頸部～口縁部にかけて弓状 に外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部縦位のヘラ ミガキ、頸部は10本単位の右回りの簾状文 (止めは間隔が不規則で数カ所に2連止め が見られる) 胴上位波状文。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ナダ後ヘラ ミガキ。	①によい褐色	②やや堅緻 ③によい褐色
3	台付壺	+2cm 口縁～胴 上位	口(21.7)	口縁部で強く外反する。	外 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、頸部は 9本単位の2連止め簾状文(右回り)、胴上 位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、 胴上位はヘラクスリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②普通 ③によい褐色
4	壺	床密着 口縁～胴 上位	口 15.0	頸部～口縁部にかけて緩や かに外反する。	外 口縁部ヨコナデ後波状文、口縁部ナ ダ、頸部～胴上位にかけて波状文。 内 口縁部はナダ後ヘラミガキ、頸部以下 胴上位にかけてナダ。	①砂粒を含む。	②堅緻 ③明赤褐色
5	壺	床密着 胴下位～ 底部	底 8.8		外 ヘラクスリ後ヘラミガキ。 内 ヘラクスリ。底部は器面の剥落が著しい。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③明赤褐色
6	台付壺	+4cm 口縁～胴 部	口 16.7	頸部～口縁部にかけて緩や かに外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、 頸部は10本単位の2連止め簾状文(右回 り)、地文後以下波状文、ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ、頸部～胴部ヘラケ ズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③褐色
7	鉢	+5cm 瓦	口 15.5 高 6.5 底(3.8)		外 口縁部ヨコナデ、体部縦位のヘラミガ キ。 内 口縁部ヨコナデ、体部ヘラクスリ後ヘ ラミガキ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③褐色
8	高坏	+5cm 坏部		接合部のホゾが観察でき る。	内外面赤色塗彩。外面は縦位のヘラミガキ、 内面は器面の剥落が著しく、赤色塗彩は僅 かに残るのみである。ヘラミガキ。	①細砂粒を含む。	②堅緻 ③赤色

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土	②焼成	
						③色調	④番号	
9	高坏	+8cm 脚部	底 9.2	脚部は「ハ」の字状に外開し、基部でやや開く。	外 赤色煉形、ヘラミガキ。 内 環部は赤色煉形、脚部ナデ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻	
10	瓶	+8cm 底部	底 4.8 孔 1.7	底部中央に焼成前の穿孔が一孔ある。	外 指頭圧痕あり、ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 ヘラズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③暗褐色	
11	蓋	+10cm 瓦	つまみ 2.5 径 6.5 高 2.3	内外面共に輪郭み成形痕が明瞭に残る。	外 つまみ部、蓋部ともに成形の際指頭圧痕が観察できる。 内 つまみ部、蓋部ともに指頭圧痕が観察できる。	①砂粒を含む。	②堅緻 ③褐色	
番号	器種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全 長	幅	厚 さ	重 量		
12	スクレイパー	+15cm 完形	8.0	10.8	1.8	163.3	硬質泥岩	横長の割片の先端の両面に調整を加え、刃部を作出している。

B-60号住居出土遺物(第91・93～97図 P L49～51)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土	②焼成
						③色調	④番号
1	大型甕	底密着 底部欠損 瓦	□ 22.3 高(69.8)	頸部～口縁にかけて「く」の字状に外反する。最大径は胴中位にある。	外 口縁部はヘラズリ後ヘラミガキ、頸部は8本単位の3・4連止め縹状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③褐色
2	大型甕	+38cm 頸部～胴 上位			外 頸部は11本単位の2連止め縹状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 頸部に指頭圧痕、器面が荒れている。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③にぶい褐色
3	甕	+26cm ほぼ完形	□ 20.3 高 36.3 底(10.2)	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。口縁端部でやや内弯する。胴中位で大きく張る。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部はナデ後ヘラミガキ、頸部～胴上位は8本単位の波状文、胴上位～下位はヘラミガキ、底部ナデ。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、胴部はヘラズリ後ヘラミガキ	①赤色粒・砂粒を含む。	②やや堅緻 ③にぶい褐色
4	甕	+17cm ほぼ完形	□ 16.8 高 24.6 底 6.5	頸部～口縁部にかけて、緩やかに外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部縦位のヘラミガキ、頸部は波状文、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁部～胴上位ヘラミガキ、胴下位は器面が荒れている。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ④外面スス付着、2次的に火を受け、器面が荒れている。 口縁部のゆがみも著しい。
5	甕	+22cm 口縁・胴 部一欠欠	□ 16.6 高 23.6 底 6.5	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部はヘラズリ後ヘラミガキ、頸部は波状文、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁～胴下位は棒状工具による調整後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②やや堅緻 ③にぶい褐色
6	甕	+43cm 口縁～胴 部瓦	□(18.8)	頸部～口縁部にかけて、「く」の字状に外反する。胴部内面に接合痕が観察できる。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部縦位のヘラミガキ、頸部～胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ、胴部ヘラナデ後ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。	②普通 ③にぶい褐色
7	甕	+18cm 口縁～胴 上位	□ 22.3	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラズリ後ヘラミガキ、頸部は9本単位の2連止め縹状文(右回り)、以下波状文。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラズリ後ナデ、頸部以下ヘラズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。	②堅緻 ③褐色
8	甕	+25cm 底部欠損	□(14.4)	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 頸部は波状文、以下ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。	②普通 ③黄褐色
9	甕	+17cm 口縁～胴 上位	□ 17.3	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、頸部～胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラズリ後ヘラミガキ、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。	②堅緻 ③褐色

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②焼成 ③色調 ④備考		
						全長	幅	厚さ
10	壺	+10cm 口縁部欠損	底 7.4	胴中で大きく張る。	外 胴部→胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 胴部はヘラズリ後ヘラミガキ。胴中に指頭圧痕が観察できる。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい黄褐色		
11	壺	+34cm 口縁→胴部	口 22.8	頸部→口縁部にかけて「く」の字状に外反する。	外 口縁上部ヨコナデ、口縁部ヘラズリ後ヘラミガキ。胴部は7本単位の2道止め兼状文(右回り)、胴上位は波状文、以下襷描模羽状文か？。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラズリ後ヘラミガキ。	①石英粒・砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい橙褐色 ④2次的に火を受け、器形の歪みが著しい。		
12	壺	+29cm 胴部→胴上位			外 胴上位に波状文を施した。円形押文を貼付している。 内 器面が荒れている。	①赤色粒・石英粒・砂粒を含む。 ②普通 ③橙色		
13	小型壺	+35cm 底	口 10.9 高 17.3 底 6.2	口縁部に焼成前の穿孔が1孔ある。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、器面が荒れている。 内 口縁部ヨコナデ、器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②軟弱 ③にぶい赤褐色		
14	小型壺	+34cm ほぼ光形	口(8.9) 高 18.3 底 6.4	多段口縁	外 口縁部の粘土帯上に指頭圧痕、胴部はヘラズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部→胴下位、ハタメ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい橙褐色		
15	小型壺	+27cm 口縁欠損	口 8.4 高 8.2 底 6.2	最大径は胴中位。	外 胴部は3道止めの兼状文(右回り)、胴上位に波状文、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 胴中に指頭圧痕、胴下位にナデ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③灰褐色		
16	台付壺	+30cm 口縁→胴上位	口(14.9)	成形は粗雑、指オサエによる器面の凹凸が著しい。	外 器面が荒れている。頸部は2道止めの兼状文(右回り)2段か？ 内 胴部内面に指頭圧痕、器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい橙褐色		
17	台付壺	床密着 台部のみ	底 10.3	台部は「ハ」の字状に外開する。	外 ヘラミガキ、器部はヨコナデ。 内 ヘラズリ後ヘラミガキ、襷部ヨコナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③浅黄褐色		
18	台付壺	+40cm 台部のみ	底 9.1	成形は粗雑、器面の凹凸が著しい。	外 ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③橙色		
19	鉢	+22cm 底	口(12.5) 高 6.8 底 3.5	体部直線的に外傾し、端部でやや内高する。	内外面赤色塗彩、口縁部は内外面ヨコナデ、体部外面はヘラミガキ、内面はヘラズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
20	鉢	+25cm 底部	底 4.9		内外面赤色塗彩、体部は内外面ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
21	高坏	+30cm 脚部欠損	口 15.6		外 体部はヘラズリ後ヘラミガキ。 内 体部はヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙褐色		
22	高坏	+20cm 脚部のみ	底 15.2	脚部は「ハ」の字状に外開する。	外 縦位のヘラミガキ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい橙褐色		
23	高坏	床密着 坏部底	口(27.4)	口縁部で強く外反する。	内外面赤色塗彩、外面ヘラミガキ、内外面とも器面の割傷著しい。	①赤色粒・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色		
24	高坏	+31cm 坏部			坏部は内外面赤色塗彩、坏部外面ヘラミガキ、脚部内面はナデ。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
25	高坏	+22cm 脚部欠			外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 ハケメ。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
26	高坏	床密着 脚部欠	底 11.0	脚部は「ハ」の字状に外開する。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 ナデ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②普通 ③赤色		
27	ミニチュア	+24cm 底	底 4.0		外 ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄褐色		
28	土製紡織車	+31cm 底	外径4.3 孔径1.1	中央部に円孔、面はほぼ平面。	器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全長	幅	厚さ	重量		
29	石磨	床密着 完形	13.5	7.1	2.4	214.2	硬質泥岩	銅片を素材として、全周両面に調整を加える。基部を鋸身に作出している。
30	石磨	+23cm 完形	14.2	9.3	2.9	377.5	粗粒安山岩	素材の銅片の全周両面に調整を加える。刃部近くに使痕と思われる摩耗あり。
31	石磨	+22cm 完形	10.4	10.0	2.3	291.0	硬質泥岩	素材銅片の打面先端の中央にえぐりが入る。刃部及び裏面のえぐり部に顕著な摩耗が見られる。

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値 (cm・g)				石材	特徴
			全長	幅	厚さ	重量		
32	銅片	+11cm 完形	10.2	8.2	1.6	148.7	硬質岩石	右側縁下半部に、使用痕と思われる微細刻線が見られる。
33	石皿	覆土 片	35.3	12.7	3.8	2910.0	緑色片岩	周囲がほとんど欠損しているが、扁平な鏝をそのまま利用したものと思われる。

B-61号住居出土遺物 (第99・100図 P L 51・52)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量 (cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③備考
1	甕	+11cm 底部欠	□ 17.1	口縁は外反する。胴部内面に接合痕が観察できる。	外 赤色塗彩。口縁部～胴中位横ヘラミガキ、頸部は4連止の縷状文(右回り)、胴上位には2～5連の不規則な止めのある縷状文(右回り)、以下ヘラミガキ。 内 赤色塗彩。口縁部ヘラミガキ、胴部ヘラミガキ後ヘラミガキ。一部ヘラミガキあり。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色
2	大型甕	+6cm 頸部～胴上位片		粘土帯接合痕が内面に観察できる。	外 頸部は11本単位2連止の縷状文(右回り)、胴上位は縷状文、以下ヘラミガキ。 内 器面の剥落著しい。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②普通 ③褐色
3	小型甕	床密着 %	□ 11.5 高 11.8 底(4.5)	頸部～口縁部にかけてゆるやかに外反する。	外 口縁～胴上位は原形Lの斜縄文。器面が荒れている。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色
4	小型甕	+6cm %	□ 12.5 高 16.9 底 4.5	折り返し口縁。	外 口縁～胴中位は原形L及の斜縄文。胴下位はヘラミガキ。器面が荒れている。 内 ヘラミガキ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色
5	甕	+29cm 頸部～底部片	底(7.1)	頸部～口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 頸部から胴上位は縷状文。以下横位のヘラミガキ。胴下位は縦位のヘラミガキ。 内 横位のヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤褐色
6	小型甕	+21cm 口縁欠片	底 5.0		外 胴上位は縷状文、胴下位ヘラミガキ。 内 ナダ後ヘラミガキ。指頭圧痕あり。	①粗砂粒を含む。②普通 ③明赤褐色
7	高坏	+11cm 坏部～脚部上位	□(18.8)	体部は直線的に開き、口縁部でやや内湾。	内外面赤色塗彩。口縁部は内外面ココナデ、坏部は内外面ヘラミガキ。脚部はナダ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色
8	高坏	床密着 脚部欠片	□ 12.2	脚部は「ハ」の字状に外開する。	口縁部は内外面ココナデ、坏部は内外面ヘラミガキ、脚部外面もヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。②軟弱 ③明赤褐色
9	甕	+31cm 底部	底(7.3) 孔(2.9)	底部は直状に立ち上がる。底部中央に焼成前の穿孔が一孔ある。	外 底部はヘラミガキ。底部端部はココナデ。 内 体部はナダ、底部端部はココナデ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明赤褐色
10	甕?	+40cm 底部	底 5.2 孔 1.4	底部中央に焼成前の穿孔が一孔ある。	外 指頭圧痕が観察できる。	①粗砂粒を含む。②堅緻 ③にぶい褐色
11	ミニチュア鉢	覆土 片	□(6.8) 高 2.5 底(2.8)	成形は粗雑。器形の歪みが目立つ。 底は小さな平底。	外 指ナデ。	①白・赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
12	甕?	床密着 つまみ部			外 縦位のヘラミガキ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。②堅緻 ③にぶい褐色
13	勾玉?	覆土 頭部欠損		成形は粗雑。尾部で細まり、尾端部は丸い。	器面に光沢がなく、荒れている。	①砂粒を含む。②やや堅緻 ③浅黄褐色
14	葉	+32cm 胴部片			外 上部に縷状文あり。	①砂粒を含む。②堅緻 ③褐色

B-62号住居出土遺物 (第102図 P L 52)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量 (cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③備考
1	甕	+4cm 口縁部欠	□(18.6)	口縁は受口状に立ち上がる。	外 口縁部は横位のヘラミガキ、以下縦位のヘラミガキ。頸部はヘラミガキ後ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③浅黄褐色

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調		②焼成 ④備考	
						計	測	石	材
			全	幅	厚	重			
			長	さ	量				
2	甕	+12cm 口縁部写	口(22.7)	口縁は受口状に立ち上がる。	外 口縁部は9本単位の波状文、口縁部はハクメ後ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。			①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
3	甕	+4cm 口縁~胴 上位写	口(12.8)	多段口縁、口縁部内面に接合痕が見られる。	外 口縁部粘土帯上に指摺圧痕が観察できる。頸部は2連止め簾状文(右回り)、以下波状文、横位のヘラミガキ。 内 ナデ後ヘラミガキ。			①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい橙色	
4	高坏	床密着 坏部写	口(15.8)	坏部中位で鋭く屈曲して、口縁部は強く外反する。	外 赤色塗彩。ヘラミガキ。器面の荒れが著しい。 内 赤色塗彩。ヘラミガキ。			①白・赤色粒・砂粒を含む。 ②普通 ③赤色	
5	高坏	床密着 坏部写	口(20.0)	坏部中位で屈曲し、口縁部は外反する。	外 ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。			①粗砂粒を含む。 ②普通 ③橙色	
6	高坏	+4cm 脚部	底(12.9)	脚部で「ハ」の字状に外開する。	外 ヘラミガキ。 内 坏部ヘラミガキ、脚部ヘラケズリ後ヘラミガキ。			①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明赤褐色	
7	高坏	-11cm 写	口 16.6 高 12.1 底(9.3)	坏部は内湾し、脚部は「ハ」の字状に外開する。	外 赤色塗彩、坏部ヘラミガキ、脚部ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 坏部赤色塗彩、ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。			①砂粒を含む。 ②普通 ③暗赤色	
8	器台	+11cm 台部	底(10.8) 孔 1.2	脚部に内孔4個穿つ。脚部は「ハ」の字状に大きく外開する。	外 器受部~脚部に貫通孔。ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 脚部はナデ後、ヘラミガキ。			①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
9	鉢	+12cm 写	口(11.1) 高 4.2 底 2.4	体部は僅かに内湾する。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。器面が荒れている。			①砂粒を含む。 ②普通 ③赤色	
10	ミニチュア 甕	+11cm 写	口(4.5) 高 4.2 底 2.4	胴中位に最大径、底は平底。	外 頸部は、5本単位の2連止め簾状文(右回り)、胴部は縦位のヘラミガキ。 内 胴下位に指摺圧痕が観察できる。			①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
11	甕	+31cm 頸部片			外 原形L.Rの新縄文。			①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
12	甕	床密着 頸部片			外 条痕文か?			①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③黒褐色	
13	甕	覆土 脚部片			外 重丸文か?			①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明赤褐色	
14	土製紡錘車	+3cm 写	外径(8.0) 孔径(1.0)	大型で重量がある。片面は膨らみを持ち、他面は平坦。	片面はヘラケズリ後ヘラミガキがなされ、平帯に磨かれている。他面は器面が荒れており、凹凸が目立つ。			①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい橙色	
15	土製紡錘車	+17cm 写	外径(5.0) 孔径(0.8)	片面は膨らみを持つ。他面は平坦。	器面が荒れている。片面はヘラケズリ後ヘラミガキ。			①粗砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄棕色	
番号	器種	出土位置 遺存状態	計	測	重	石	材	特 徴	
16	砥石	+4cm	11.6	9.6	3.0	409.4	砂岩	板状の砂岩をそのまま利用したもの。	

B-75号住居出土遺物 (第105図 P.L.52)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調		②焼成 ④備考	
						計	測	石	材
			全	幅	厚	重			
			長	さ	量				
1	甕	床密着 口縁~胴 上位	口(17.2)	頸部~口縁部にかけて「く」の字状に外反する。胴部内面に接合痕が観察できる。	外 口縁部はヘラミガキ、頸部は9本単位の3連止め波状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ。			①粗砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄棕色	
2	甕	床密着 口縁~胴 上位	口(23.6)	頸部~口縁部にかけて「く」の字状に外反する。	外 口縁部縦ヘラミガキ、頸部は2連止めの簾状文(右回り)、以下波状文、ヘラケズリ後ヘラミガキ。器面が荒れている。 内 胴部ヘラミガキ。			①粗砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色	
3	甕	+21cm 底部	底 6.4		外 ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。			①砂粒を含む。 ②普通 ③明褐色	

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値 (cm・g)				石材	特徴
			全長	幅	厚さ	重量		
4	磨治	覆土 完形	8.8	7.9	3.5	238.1	硬質泥岩	素材の全周両面に調整が加えられ、ラウンドスライバーク状を呈する。

B-79号住居出土遺物 (第107図 P L 53)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考			
						①胎土	②焼成	③色調	④備考
1	壺	+44 cm 口縁部写	□(21.7)	折り返し口縁。	外 頸部は右回り3道止め隆状文。 内 器面の割落著しい。	①粗砂粒を含む。 ②軟弱 ③にぶい橙色			
2	小型壺	+40 cm 胴~底部	底 4.7		外 胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 ナダ。	①細砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい橙色			

B-87号住居出土遺物 (第109・110図 P L 53)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考			
						①胎土	②焼成	③色調	④備考
1	壺	床密着 口縁~頸部	□ 14.4	頸部~口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口唇部は原体LRの縄文、口縁部は縦位のヘラミガキ、頸部は沈線2本。 内 口縁部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい橙色			
2	壺	床密着 胴上位写			外 胴上位で柳縄文をクロスし、回りを沈線で区画している。	①細砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③灰褐色			
3	壺	床密着 胴部片			外 波状沈線文。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい黄色			
番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値 (cm・g)				石材	特徴	
			全長	幅	厚さ	重量			
4	磨製扁平片 刃石斧	+9 cm 完形	7.9	5.1	0.9	70.4	頁岩	刺磨によって成形した後、全体を研磨して仕上げている。	
5	石剣	+13 cm 完形	23.7	8.2	2.6	540.2	変玄武岩	全周両面に調整を加える。左側縁にえぐりがあるが、素材の濃い部分であり、意図的かは不明である。	
6	石剣	+1 cm 完形	20.3	8.2	2.6	665.8	変玄武岩	基部を中心に調整を加え、刃部は素材の横の面を残している。刃部近くに摩耗が見られる。	
7	磨製大型 船刃石斧	覆土上層 完形	19.9	6.8	4.9	1218.1	変輝緑岩	基部に一部鋭打痕を残すが、全面丁寧に研磨されている。	

B-97号住居出土遺物 (第113図 P L 53)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考			
						①胎土	②焼成	③色調	④備考
1	壺	床密着 口縁~胴上位	□(24.2)	頸部~口縁部にかけて「く」の字状に外反する。	外 器面が荒れている。胴部ヘラミガキ。 内 胴部に指頭圧痕が観察できる。器面が荒れている。	①赤色粒・粗砂粒を含む。 ②普通 ③黄褐色			
2	鉢	+14 cm 写	□(14.2) 高 6.2 底 4.0	口縁部は内湾する。	外 口縁部ヨコナダ、ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナダ、ヘラミガキ。	①細砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色			
3	壺	+18 cm 口縁部片		折り返し口縁。	外 口縁部に指頭圧痕が観察できる。口縁部ミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色			
番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値 (cm・g)				石材	特徴	
			全長	幅	厚さ	重量			
4	砥石	+1 cm 完形	14.9	11.7	3.9	832.2	砂岩	表面に2条の溝状のくぼみが見られるが、全体に縦方向の擦痕が観察できる。	

B-98号住居出土遺物 (第117~119図 P L53・54)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②焼成 ③色調 ④備考		
							計測値 (cm・g)	石材
1	壺	床密着 口縁部欠損	底 7.3	胴上位に彫らみをもつ	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 頸部まで赤色塗彩、胴部はハケメ後ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②普通 ③赤色 ④2次的に火を受けた痕跡。		
2	壺	+26cm 口縁→胴 上位互	口(15.3)	頸部→口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部ヘラミガキ、頸部は10本単位の右回り2連止の縲状文、胴上位は横羽状文、内ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③橙色		
3	壺	床密着 腹部→胴 上位互	胴 15.5	内面に接合痕が観察できる。	外 頸部は8本単位の右回り2連止縲状文、胴上位は横羽状文、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 指頭正直が観察できる。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色		
4	壺	床密着 口縁→胴 上位	口 19.1	頸部→口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部はココナデ、以下ナダ後ヘラミガキ。頸部は8本単位のやや不規則な2連止縲状文(右回り)。胴上位は波状文、以下ナダ後ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、以下ヘラミガキ。胴上位ヘラズリ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③橙色		
5	壺	覆土 口縁→胴 上位		多段口縁、最大径は口縁と胴部でほぼ同じ。	外 口縁部粘土帯上に指頭正直、頸部→胴上位は原体RLの斜織文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ。	①細砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい橙色		
6	壺	+14cm 口縁→胴 上位互	口(19.5)	頸部→口縁部にかけて「く」の字状に外反する。	外 口縁部ココナデ、以下ヘラミガキ。頸部は2連止縲状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 胴部に指頭正直、器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色		
7	鉢	+16cm 完形	口 13.6 高 6.8 底 3.5	口縁を片口状に欠く。体部は直線的に外開して、口縁端部で内湾。	外 口縁部ココナデ、体部はヘラズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、体部ヘラズリ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明赤褐色		
8	鉢	+22cm 互	口(11.6) 高 5.1 底 3.8	体部は緩やかに内湾する。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。底部の器面の剥落著しい。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
9	鉢	床密着 互	口 14.5 高 5.7 底 4.0		外 ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄褐色		
10	鉢	+27cm 互	口(11.9) 高 7.5 底 4.8	逆台形状を呈し、口縁端部はやや内湾する。	外 口縁部ココナデ、体部ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③橙色		
11	鉢?	-8cm 互	口(13.4)	体部で屈曲し、直立気味に立ち上がる。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
12	高坏	+3cm 脚部	底 12.2	脚部は「ハ」の字状に外開する。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。脚部ココナデ。 内 ヘラズリ、脚部ココナデ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
13	壺	+18cm 胴部片			外 頸部は3連止縲状文(右回り)、以下横羽状文。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい黄褐色		
14	器種不明	一部分		注口状の突起部を持つが、小円孔は貫通しない。	一部のみであるために遺物の性質は明らかでない。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値 (cm・g)			石材	特徴	
			全長	幅	厚さ			重量
15	石包丁	覆土 互	(6.4)	3.4	0.5	14.0	瑠璃質岩 (中・古生層)	両面から穿孔。刃部片面には使用痕と思われる鋭い光沢が見られる。
16	障面	+29cm 完形	15.0	12.7	5.2	1034.3	硬質泥岩	薄い両面のほぼ全面に、刺彫が加えられる。石類などの未製品か?
17	刺片	覆土	11.7	4.6	2.7	108.2	硬質泥岩	右側縁に小さな刃こぼれ状の刺彫が見られる。
18	打製石鏝	+25cm 一部欠損	(1.6)	(1.1)	0.2	0.4	黒曜石	全面が入念に調整が加えられる。脚部欠損。
19	打製石鏝	+25cm 完形	1.8	1.4	0.3	0.5	チャート	全面に入念に調整が加えられる。やや小型で脚部が長い。

2 弥生時代住居跡出土遺物

B-99号住居出土遺物 (第124~127図 P.L.54・55)

番号	器種	出土位置 遺存状態	量量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③備考
1	甕	+8cm 口縁部欠	口(21.5)	受口状口縁	外 口縁端部はヨコナデ、以下ハケメ後ヘラミガキ。 内 口縁端部はヨコナデ、以下ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②灰緑 ③褐色
2	甕	+40cm 口縁~胴 下位欠	口(11.4)	頸部~口縁にかけて、緩やかに外反する。胴下位内面に接合痕。	外 口縁端部はヨコナデ、以下ヨコナデ後ヘラミガキ。頸部は簾状文?胴上位横羽状文、以下ヘラミガキ。口縁部に指頭圧痕あり。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄褐色
3	甕	+49cm 口縁~胴 上位欠	口 27.3		外 胴上位はヘラミガキ。 内外面とも器面の荒れが著しい。	①粗砂粒を含む。 ②軟弱 ③褐色
4	甕	貯蔵穴上 部 ほぼ完形	口 19.9 高 29.8 底 8.3	胴中位に最大径。	外 口縁部はハケメ後ヘラミガキ。頸部~胴上位は10本単位の波状文、以下ハケメ後ヘラミガキ。底部に指頭圧痕が観察できる。 内 口縁部はヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
5	甕	覆土 口縁~胴 上位		頸部~口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 頸部・胴上位に9本単位の3連止め簾状文(右回り)、間に横羽状文。胴部簾状文の下はヘラクスリ後ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③淡褐色
6	甕	+40cm 口縁~胴 上位欠	口(24.8)	頸部~口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁部ヘラミガキ。頸部~胴上位波状文。 内 頸部に指頭圧痕が観察できる。 内外面とも器面の荒れが著しい。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②軟弱 ③褐色
7	甕	+20cm 口縁~頸 部欠	口 17.5	頸部~口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁部は波状文、頸部は10本単位の3連止めの簾状文(右回り)、以下波状文。 内 口縁~頸部はヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤褐色
8	甕	+48cm 頸部~胴 上位			外 頸部ヨコナデ、胴上位は波状文。 内 ナデ後ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい褐色
9	甕	+39cm 口縁~胴 上位欠	口(18.9)	頸部~口縁にかけて弓状に外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ。頸部は10本単位の3連止め簾状文(右回り) 胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁端部はヨコナデ、以下ヘラミガキ。胴上位はナデ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい褐色
10	甕	床密着 口縁~胴 上位欠	口(12.2)	多段口縁。	外 口縁部粘土帯上に指頭圧痕が観察できる。頸部~胴上位原体LRの斜縄文。 内 口縁部はヘラミガキ、胴部ナデ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明赤褐色
11	甕	+45cm 口縁~胴 上位欠	口(13.1)	多段口縁。	外 口縁部はヨコナデ後ヘラミガキ、粘土帯上に指頭圧痕もあり。頸部~胴上位7本単位の波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部はヨコナデ後ヘラミガキ、胴部はヘラクスリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい褐色
12	甕	+45cm 頸部~胴 部			外 頸部及び胴上位には11本単位の右回りの簾状文(部分的に不規則な止めが入る)、間に同一工具による横羽状文。胴部簾状文下にヘラミガキ。 内 ヘラナデ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③淡褐色
13	小型甕	+37cm 口縁~胴 上位	口 9.2	頸部~口縁にかけて緩やかに外反する。	外 口縁部は内外面ヨコナデ、頸部~胴上位原体LRの斜縄文、以下ヘラミガキ。 内 胴部ヘラクスリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③淡赤褐色
14	小型甕	+46cm 口縁~胴 下位欠	口 9.5 高 12.1 底 4.2	多段口縁。	外 口縁部粘土帯上に指頭圧痕、頸部~胴上位に原体LRの斜縄文、以下ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ、以下ヘラミガキ。胴部に指頭圧痕が観察できる。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい赤褐色

番号	器種	出土位置 保存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②色調 ③備考
15	台付壺	+41cm 口縁～台 部上位	口(14.0)	口縁部外面に接合痕、胴部 内外面に指頭圧痕が観察 できる。	外 口縁部ヨコナデ、頸部は8本単位の2 連止め簾状文(右回り)、胴上位波状文、 以下ヘラケズリ後ヘラミガキ、胴下位に指頭 圧痕が観察できる。 内 口縁部ヨコナデ、胴下位に指頭圧痕が 観察できる。器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい棕色
16	台付壺	+45cm 台部	底 7.9	台部は「ハ」の字状に外側、 内面に接合痕。	外 ヘラミガキ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい赤褐色
17	鉢	+23cm 片	口(12.8) 高 5.4 底 3.9	体部は内湾気味に立ち上 がる。	内外面赤色塗彩、口縁部は内外面ヨコナデ、 体部外面ヘラミガキ、体部内面ヘラナデ後 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③赤色
18	鉢	+3cm 片	口(13.8) 高 7.1 底 3.8	体部は内湾気味に立ち上 がる。	外 ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい棕色
19	鉢	+23cm 完形	口 12.6 高 5.5 底 3.6	体部は内湾気味に立ち上 がる。	外 口縁部ヨコナデ、体部ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、体部ヘラミガキ。器 面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄褐色
20	高坏	+34cm 坏部片	口(16.5)	口縁は短く外反する。坏部 中に屈曲を有する。	外 口唇部閉み痕、口縁部ヨコナデ、坏部 ヘラケズリ後ヘラミガキ、脚部ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、坏部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③浅黄褐色
21	高坏	+40cm 坏部片欠	口(18.2) 高 13.8 底 9.7	多段口縁。	外 口縁部ヨコナデ、粘土帯上に指頭圧痕、 坏部ヘラミガキ、胴上位ヘラナデ後ヘラミ ガキ、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、坏部・脚部ヘラミガ キ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③棕色
22	高坏	貯蔵穴内 -14cm 坏部	口 10.2	坏部は内湾気味に立ち上 がる。	内外面赤色塗彩。内外面とも口縁部ヨコナ デ、坏部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③浅褐色
23	瓶	+49cm 底部	底 6.0 孔径1.8	上げ状、底部中央に焼成 前の穿孔がある。	内外面ヘラミガキ、底面はヨコナデ後ヘラ ミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③浅黄褐色
24	瓶	覆土 底部	底(5.0)	底部に内から外にあげた焼 成前の穿孔多数。	内外面ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③棕色
25	瓶?	+36cm 底部	底 4.1 孔径0.8	底面上げ高、中央に焼成前 の穿孔がある。	体部内面ヘラミガキ、底面は内外面ヨコナ デ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい棕色
26	甕	+52cm 口縁部片		受口状口縁。	口縁部は原体L Rの斜縄文。以下内外面 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ④黄褐色
27	甕	+36cm 口縁部片			口縁部～胴上位原体L R Lの斜縄文。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ④褐色
28	甕	+35cm 口縁部片			口縁部～胴上位波状文。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ④棕色
29	甕	覆土 口縁部片		多段口縁。	口縁部粘土帯上に指頭圧痕が観察できる。 胴部～胴上位波状文。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい棕色
30	甕	覆土 口縁部片			口縁部原体L Rの斜縄文。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ④棕色
31	甕	+35cm 口縁部片		折り返し口縁、2段。	口縁外面の粘土帯上に指頭圧痕が観察でき る。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③棕色
32	甕	+57cm 口縁部片			口縁部波状文、頸部以下に櫛形斜走文。	①細砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい赤褐色
33	甕	+57cm 頸部片			口縁部はヘラミガキ、頸部は8本単位の3 連止め簾状文(右回り)、以下櫛形斜走文。	①細砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい棕色
34	甕	+41cm 口縁部片			口唇部に閉み目。	①細砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい棕色
35	甕	+1cm 胴部片			原体Lの斜縄文。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい黄褐色
36	鉢	+29cm 片			内外面赤色塗彩。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③赤色
37	片口	覆土 口縁部片			内外面赤色塗彩。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色
38	注口土器 発生?	+31cm 注口部?		元部は太く、先が細くなる。	注口接合部で割断。注口部丁寧なヘラミガ キ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい棕色

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形			文様・整形	①胎土 ③色調	②構成 ④備考
39	土製紡錘車	覆土	外径4.0 孔径0.6	小皿、片面は丸く膨らみ、 他面は平坦。			凸面はヘラケズリ。		①砂粒を含む。②普通 ③褐色
番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値(cm・g)			石材	特	徴	
			全長	幅	厚さ				重量
40	石鏡	+8 cm 完形	10.0	9.0	2.2	244.5	硬質泥岩	両側中央にえぐりが入る。刃部付近及び中央部の縁上に摩耗が見られる。	
41	砥石	+59 cm 一部欠損	18.3	17.2	5.7	2670.6	砂岩	両面全体に弱い研磨の痕跡が見られる。	
42	砥石	+50 cm 完形	16.3	6.0	4.6	732.7	砂岩	主に片面(表面)に研磨の痕跡が見られる。	
43	砥石	+45 cm 完形	13.0	12.3	6.8	1492.7	砂岩	両面全面に研磨の痕跡が見られるが、方向は一定ではない。	
44	打製石鏡	覆土 一部欠損	(2.0)	1.4	3.0	1.0	チャート	入念な調整が全面に及ぶ。先端と脚部を一部欠く。	

B-101号住居出土遺物(第129・130図 P L 55)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形			文様・整形	①胎土 ③色調	②構成 ④備考
1	葉	+19 cm 口縁~頸部 欠	口(17.1)	頸部~口縁部にかけて「く」 の字状に外反する。			外 口縁端部ヨコナデ波状文、以下ヘラケズリ。頸部は9本単位の2連止め簾状文(右回り)、胴上位は波状文。 内 口縁端部ヨコナデ、以下ヘラケズリ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③灰赤色	
2	葉	+8 cm 胴部~底部	底 6.7				外 ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 頸位のヘラケズリ後頸位のヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色	
3	葉	+26 cm 口縁~胴上位 欠	口(14.3)	口縁は緩やかに外反する。			外 口縁端部ヨコナデ、口縁部はハケメ後ヨコナデ、以下ハケメ後ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ、以下ハケメ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③によい褐色	
4	葉	+22 cm 口縁部片	口(19.8)				外 口縁端部9本単位の波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。頸部右回り簾状文。 内 口縁端部ヨコナデ、以下ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色	
5	土製紡錘車	+1 cm 欠	外径4.6 孔径0.5	片面は緩く膨らみ、他面はほぼ平坦。			ヘラケズリ。	①砂粒を含む。②やや堅緻 ③によい褐色	
番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値(cm・g)			石材	特	徴	
			全長	幅	厚さ				重量
6	石鏡	+21 cm 完形	10.8	6.4	1.5	138.7	灰色安山岩	両側中央部にえぐりが入る。ほぼ全面に摩耗が見られる。	
7	石鏡	+30 cm 欠	(10.9)	11.6	1.7	322.5	灰質安山岩	刃部破片。薄い素材の周辺両面に調整を加えている。	

B-105号住居出土遺物(第133図 P L 55)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形			文様・整形	①胎土 ③色調	②構成 ④備考
1	鉢	+12 cm 底部	底 4.2				内外面赤色塗彩、内外面ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色	
2	高坪	+13 cm 坏部片	口(22.6)				内外面赤色塗彩、内外面ヘラミガキ。	①砂粒を含む。②堅緻 ③暗赤色	
3	葉	床室前 口縁部片		折り返し口縁。			内外面ハケメ、外面は口縁端部に閉り目、波状文あり。	①砂粒を含む。②やや堅緻 ③褐色	

B-106号住居出土遺物(第137・138図 P L 56)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	壺	床密着 口縁→胴 上位	口 22.5	口縁部は底部で受け口状に立ち上がる。	外 口縁部ヨコナデ、波状文、以下ハケメ後ヘラミガキ。胴上位には柳葉斜走文が施され、その後頸部に8本単位の2連止め扇状文(右回り)を施文、斜走文の下に波状文を施す。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
2	壺	+3cm 口縁→胴 上位	口 20.2	頸部→口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁部は波状文、頸部は8本単位の3連止め扇状文(右回り)、胴上位波状文。 内 口縁部ヘラミガキ。胴上位はヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
3	壺	+2cm 口縁→胴 部	口 14.0	頸部→口縁にかけて、「く」の字状に外反、底部でやや直立気味になる。	外 口縁部ヨコナデ、口縁・胴上位に原体LR斜織文。頸部はナデ、口縁部部に原体R燃糸(原体の端部に巻き付けたものか) 内 口縁部ヨコナデ、胴部はヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③橙色 ④火を受け一部赤化	
4	壺	+4cm 口縁部片	口(19.0)	口縁部は緩やかに外反する。	外 口縁部→頸部には原体LRの斜織文が施されている。 内 口縁部ヨコナデ、以下ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
5	台付壺	+5cm ほぼ完整	口 12.4 高 15.0 底 9.7	底部外面に粘土貼付による補修痕が観察できる。	外 口縁部ヨコナデ、波状文、頸部は9本単位の2連止め扇状文(右回り)、胴上位波状文、胴下位はヘラミガキ、台部はヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、胴部に指頭圧痕あり、ナデ後ヘラミガキ、台部上部にヘラケズリ、台部中に指頭圧痕、底部はヨコナデ、浮文を1箇所に貼付している。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
6	鉢	+46cm 片	口(14.0) 高 6.3 底 4.0	口縁部は内湾する。	内外面赤色塗彩、口縁部は内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケズリ後ヘラミガキ、体部内面はヘラミガキ、内面の底部付近は斜織している。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②普通 ③赤色	
7	高坏	+9cm 脚部	底(13.0)	脚部は「ハ」の字状に外開、内面に接合痕。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 ヘラケズリ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色	
8	壺	+30cm 口縁部片			外 原体Lの斜織文。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい黄橙色	
9	小型壺	覆土 口縁部片			口唇部原体LRの織文、口縁部は内外面ヨコナデ、頸部は扇状文、以下波状文。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明赤褐色	
10	壺	覆土 胴部片			円形浮文を貼付。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色	
11	土製紡錘車	覆土 片	外径5.4 孔径0.7	両面とも中央に膨らみをもつ。中央部穿孔。	上面、側面赤色塗彩、ヘラケズリ後丁寧なヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色(灰白色)	
番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
12	石敷	+13cm 完整	18.2	計 全長 8.7 幅 1.9 厚さ 449.6	緑色片岩	素材の全周両面に調整加える。刃部が横に張り出す。刃部近くに摩耗がある	

B-107号住居出土遺物(第141・142図 P L 56)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	壺	+9cm 口縁→胴 上位	口(17.0)	口縁は緩やかに外反する。胴中位で大きく膨らむ。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部→頸部ヘラミガキ、胴上位は9本単位の波状文。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部→頸部ヘラミガキ、胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤褐色	
2	壺	+14cm 口縁→胴 上位	口 17.5	頸部→口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部は縦位のヘラミガキ、頸部は11本単位の2連止め扇状文(右回り)、胴上位は波状文。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、胴上位はヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③淡褐色	

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③焼成 ④番号
3	壺	+31 cm 口縁～胴 上位	口(13.5)	頸部～口縁部にかけて縦や かに外反する。	外 頸部は右回り10本単位の2連止め重 状文。器面は内外面荒れている。 内 胴部はヘラケズリ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色
4	壺	+14 cm 口縁～胴 上位			外 頸部には9本単位の2連止め重状文 (右回り) 内 ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①赤色粒・粗砂粒を含む。 ②普通 ③暗赤褐色
5	台付壺 (小型)	ピット内 覆土 底部欠	口 8.1		外 口縁部は波状文、頸部に重状文、以下 波状文。 内 頸部～胴部ナデ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色
6	台付壺 (小型)	ピット内 覆土 上部	底 6.4	台部は「ハ」の字状に外開 して、裾部で広がる。	外 台部ヘラケズリ後ヘラミガキ。裾部ヨ コナデ。 内 裾部ヨコナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
7	瓶	覆土 底部	底 5.0	底部中央に焼成前の穿孔が 一孔ある。	外 ヘラミガキ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明赤褐色
8	高坏	+20 cm ㄥ	口(17.2) ㄥ 高(13.1) 底(11.6)	坏部は内両気味に立ち上が る。脚部は「ハ」の字状に 外開する。	外 赤色塗彩、坏部ヘラミガキ、脚部ヘラ ケズリ後ヘラミガキ。 内 坏部赤色塗彩、ヘラミガキ、脚部はハ ケメ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色
9	壺	ピット内 胴部片			外 右回り2連止め重状文、胴上位は櫛指 横羽状文。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤褐色

B-108号住居出土遺物(第146～148図 P.L.56～58)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③焼成 ④番号
1	大型壺	+28 cm 胴～底部	底 17.0		外 ヘラミガキ 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③灰白色
2	壺	+9 cm 口縁～胴 上位	口(21.0)	頸部～口縁部にかけて「く」 の字状に外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、 頸部は9本単位の2連止め重状文(右回り) 胴上位は同一工具使用の櫛指横羽状文。 内 ヨコナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい褐色
3	壺	密着 口縁～胴 上位	口 14.0	頸部～口縁にかけて、「く」 の字状に外反する。胴部内 面に接合痕が観察できる。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、 頸部は8本単位の2連止め重状文(右回り) 胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③暗褐色
4	壺	+16 cm 口縁～胴 上位	口(24.4)	頸部～口縁にかけて、縦や かに外反する。	外 口縁部ヘラミガキ、頸部に7本単位の 2連止め重状文(右回り)、胴上位は波状文 を短文後、垂下文2条により、縦割り区画 されている。以下はヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい褐色
5	壺	+22 cm 口縁～胴 上位	口 15.7	口縁は端部でやや内両す る。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、 頸部は右回りの2連止め重状文(やや波状 文的)、胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁端部はヨコナデ、以下ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい赤褐色
6	壺	+18 cm 胴下位～ 底部	底 9.8		外 胴下位ヘラケズリ後ヘラミガキ。底部 はナデ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい黄褐色
7	壺	+9 cm 胴部～底 部	底 7.6		外 胴上位は横位のヘラミガキ、胴下位は 縦位のヘラミガキ。 内 指頭庄痕、ナデ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
8	台付壺	+17 cm 上部欠	口 10.3	頸部～口縁にかけて、「く」 の字状に外反する。	外 口縁部ヨコナデ、頸部は8本単位の2 連止め重状文(右回り)、胴上位は波状文。 内 口縁部ヨコナデ、内外面の荒れ著しい。	①砂粒を含む。 ②普通 ③色調
9	台付壺	+22 cm 口縁部欠	底 8.3	台部は「ハ」の字状に外開 する。	外 頸部は右回り2連止め重状文、胴上位 は波状文。 内 指頭庄痕が観察できる。	①砂粒を含む。 ②普通 ③淡褐色
10	鉢	+9 cm ㄥ	口(14.4)		外 口縁部ヨコナデ、体部はヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、体部はヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
11	鉢	+23 cm 口縁部欠	底 2.9	底部は小さい。	外 内外面器面の荒れが著しい。内面に赤 色塗彩痕が残っている。内面ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②焼成 ③色調 ④番号		
						計	測 値 (cm・g)	石 材
12	鉢	覆土	口(12.1) 高 5.2 底 4.0	体部は直線的に外傾して、 口縁は直立気味に立ち上 がる。	外 口縁部ヨコナデ、体部ナゲヘラミガ キ。 内 口縁部ヨコナデ、体部はヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい橙色		
13	高坏	床密着 脚部一部 欠損	口 17.1 高 18.4 底(15.3)	坏部は口縁部で直立気味に 立ち上がる。脚部に接合部 の棒状のホゾが観察でき る。	外 赤色塗彩、口縁部ヨコナデ、坏部ヘ ラミガキ。脚部はハケム後ヘラミガキ。 内 坏部赤色塗彩、口縁部ヨコナデ、坏 部ヘラミガキ。	①石英粒・細砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
14	高坏	+3cm 坏下半へ 脚上半			内外面赤色塗彩、外面は坏部へ脚部にか けてヘラミガキ、内面は坏部ヘラミガキ。	①赤色・石英・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色		
15	高坏	+17cm 坏部欠	口(23.7)		内外面赤色塗彩、外面は器面の荒れが著し い。内面ヘラミガキ。	①赤色・石英・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色		
16	瓶	+23cm 底部	底 4.8 口 2.4	底部中央に焼成前の穿孔が 一孔ある。	外 器面の剥落著しい。 内 ナデ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③橙色		
17	瓶	+27cm 底部	底 5.3 口 1.9	底部中央に焼成前の穿孔が 一孔ある。	外 ヘラミガキ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③橙色		
18	ミニチュア 鉢	+15cm ほぼ完形	口 7.7 高 4.2 底 2.0	指オサエによる器面の凹凸 が目立つ。	外 指頭圧痕が観察できる。体部ヘラケズ リ。 内 指ナデ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい橙色		
19	壺	覆土 口縁部片		底部で直立気味に立ち上 がる。	外 縦方向に3本の突帯をつける。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③橙色		
20	壺	+28cm 胴部片			外 原体LRの斜縄文。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい赤褐色		
21	壺	+31cm 底部欠	底 6.5	底部器面に未貫通の円孔が ある。		①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい赤褐色		
22	土製紡車	+29cm 完形	外径5.4 孔径0.6	両面ともほぼ平坦。円孔は 中心からやや外れている。	ヘラミガキにより器面は滑らかである。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明赤褐色		
23	土製紡車	+23cm 完形	外径5.8 孔径0.5	両面ともほぼ平坦。円孔は 中心からややずれている。	全面に赤色塗彩を施している特殊な土製紡 車である。上面はヘラケズリ後丁寧なヘ ラミガキにより器面は滑らかである。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (cm・g)				石 材	特 徴
			全 長	幅	厚 さ	重 量		
24	打製石斧	+24cm 完形	10.1	7.1	2.6	242.8	硬質泥岩	両側中央にえぐりが入る。調整は両面全面に及ぶ。刃部の横に摩 耗が見られる。
25	磨石	+21cm 完形	16.9	5.7	5.1	745.2	硬質泥岩	刃部と基部にわずかに割離が加えられている。刃部近くに推痕が 見られる。
26	打製石鏃	覆土 一部欠損	(1.8)	1.4	3.0	0.9	チャート	調整は入念だが、周辺に限られ、素材切片の剥離面を両面に残す。

B-112号住居出土遺物(第150図 P.L.58)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②焼成 ③色調 ④番号	
						計	測 値 (cm・g)
1	甕	床密着 脚部へ底 部	底 6.2		外 頸部は右回り2連止め縷状文、胴上位 波状文、以下ヘラミガキ、底部は指オサエ 後ヨコナデ。 内 胴上位に指頭圧痕、中位以下ヘラミガ キ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤褐色土	
2	甕	+24cm 口縁部片			口縁部内外面ヨコナデ、以下の口縁外面 はヘラケズリ後ヘラミガキ。内面はヘラミ ガキ。頸部波状文。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明赤褐色	

2 弥生時代住居跡出土遺物

B-113号住居出土遺物 (第152図 P L 58)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②色調 ③備考
1	甕	+8cm 完形	口 11.4 高 13.8 底 4.8	多段口縁、頸部～口縁部にかけて、弓状に外反する。	外 口縁の粘土帯上に指頭圧痕、断面の割落著しい。 内 口縁部ヘラミガキ、胴上位～中位に指頭圧痕、胴部ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③暗赤褐色
2	甕	床密着 口縁部	口(17.4)	頸部～口縁部にかけて、ゆるやかに外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁～胴中に波状文。 内 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい橙色
3	台付甕	床密着 口縁～胴部	口(9.6)	頸部～口縁部にかけて、弓状に外反する。	外 口縁部ヨコナデ、胴上位はヘラズリ後ナデ、胴下位ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ、胴中位指頭圧痕、ヘラミガキ、胴下位ヘラズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤褐色

B-114号住居出土遺物 (第153図 P L 58)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②色調 ③備考
1	甕	+15cm 頸部～胴上位		頸部～口縁部にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁部ヘラミガキ、頸部は8本単位の3連止め簾状文(右回り)、胴上位波状文、以下ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい黄褐色
2	甕	覆土 底部	底 5.4		外 ヘラズリ後ヘラミガキ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。②堅緻 ③明赤褐色
3	鉢	覆土 3/6	口(12.4) 高 5.2 底 3.3		外 口縁部ヨコナデ、体部ヘラミガキ。 内 体部ヘラミガキ、底部は刺摩。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明褐色
4	甕	+6cm 頸部片			外 頸部簾状文、胴上位は櫛縞横羽状文。	①砂粒を含む。②やや堅緻 ③橙色
5	甕	覆土 胴部片			外 原体R.Lの斜線文。	①砂粒を含む。②やや堅緻 ③にぶい黄褐色
6	鉢	+5cm	口 12.9 高 4.9 底 3.7		内外面赤色塗彩。口縁部ヨコナデ、体部内外面ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤褐色

B-115号住居出土遺物 (第157・159・160図 P L 58・59)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②色調 ③備考
1	甕	+5cm 底部欠損	口 18.8	口縁部は朝顔状に大きく外反する。最大径は口縁部にある。	外 赤色塗彩。口縁部はヨコナデ後継ヘラミガキ、頸部は笠縞矢羽根状文、胴上位はヘラミガキ。 内 口縁部は赤色塗彩、ヘラミガキ、断面の割落著しい。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤色
2	甕	+18cm 瓦	口(19.5) 高 23.8 底 7.0	頸部～口縁部にかけて緩やかに外反する。胴部内面に接合痕が観察できる。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部はヘラズリ後ヘラミガキ、頸部は10本単位の2連止め簾状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②堅緻 ③黄褐色
3	甕	+13cm 瓦	口 15.3 高 25.3 底 7.3	口縁は緩やかに外反する。最大径は胴下位にある。	外 口縁部ヨコナデ、頸部は10本単位の2連止め簾状文(右回り)、胴上位は波状文、以下胴位のヘラズリ後継ヘラミガキ。 内 断面が荒れている。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい黄褐色
4	甕	+17cm 口縁～胴上位	口 20.7	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 頸部は10本単位の2連止め簾状文(右回り)、胴上位は櫛縞横羽状文。 内 口縁部はヨコナデ、断面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③淡黄褐色

番号	器種	出土位置 保存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③色 ④構成 ⑤備考		
							全長	幅
5	甕	+15cm 胴~底部	底 7.6		外 胴部ヘラケズリ後丁寧なヘラミガキ。 内 ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明褐色		
6	甕	+24cm 口縁~胴 上位	口(13.3)	頸部へ口縁にかけて、「く」 の字状に外反、口縁端部で、 大きく開く。内面に接合痕 がある。	外 口縁端部ココナデ、口縁部ヘラミガキ、 頸部は8本単位の2進止め覆状文(右回 り)、胴上位は波状文。 内 口縁端部ココナデ。胴部はナデ、指頭 圧痕が観察できる。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい黄褐色		
7	甕	+5cm 底部	底 15.2	底部に木葉痕が観察でき る。	外 胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ。底部ナ デ。 内 ナデ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい黄褐色		
8	小甕	+6cm 胴~底部	底 5.1		外 頸部は右回り2進止め覆状文。胴部ヘ ラミガキ。 内 ナデ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色		
9	台付甕	貯蔵穴内 -18cm 台部欠	口(13.3)	頸部へ口縁にかけて、弓状 に外反する。最大径は胴上 位にある。	外 口縁部ココナデ、頸部は8本単位の2 進止め覆状文(右回り)、胴上位は波状文、 以下ヘラミガキ。 内 胴部に指頭圧痕、ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい赤褐色		
10	台付甕	+24cm 台部欠片	口(10.7)	頸部へ口縁にかけて、弓状 に外反する。	外 口縁部ココナデ。胴上位は8本単位の 波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 胴部へ胴上位ヘラミガキ、胴下位に指 頭圧痕。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい赤褐色		
11	鉢	+15cm %	口(14.8) 高 6.2 底 4.7	口縁部で内湾する。	外 赤色塗彩、体部縦位のヘラミガキ。 内 赤色塗彩、器面が荒れており、底部は 著しく剥落している。	①赤色粒・細砂粒を含む。 ②青濁 ③赤色		
12	鉢	貯蔵穴内 -18cm %	口 17.0 高 6.2 底 4.7	体部はやや内湾する。	内外面赤色塗彩、口縁部は内外面ココナデ、 体部は外面は縦位のヘラミガキ、内面は横 位のヘラミガキ。	①細砂粒を含む。 ②堅緻 ③赤色		
13	鉢	+18cm %	口(17.3) 高 8.8 底 5.8	体部外傾、端部で内湾気味 に立ち上がる。体部と口縁 部の接合痕が内面に観察で きる。	外 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ後 ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、体部はヘラケズリ後 ヘラミガキ。底部付近はナデ後ヘラミガキ。 底部は器面の剥離が特に著しい。一部赤色 塗彩あり。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明黄褐色		
14	鉢	+18cm %	口(14.6) 高 8.2 底 4.7	逆台形を呈する。	外 口縁部はココナデ、体部はヘラケズリ 後ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、体部はヘラミガキ。 底部のみ剥離している。一部赤色塗彩あり。	①砂粒を含む。 ②青濁 ③にぶい褐色		
15	鉢	+26cm %	口(13.8) 高 6.1 底 4.5	体部は内湾気味に立ち上 がる。	内外面赤色塗彩、口縁は内外面共にココナ デ。内外面共に器面が荒れている。内面の 底部付近は器面の剥離が著しい。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②青濁 ③にぶい黄褐色		
16	高坏	床室着 坏部	口(23.0)	坏部は直線的に外傾、口縁 部で外反する。	内外面赤色塗彩、口縁部は内外面ココナデ、 坏部は内外面ヘラミガキ。内面は剥離著し い。	①赤色粒・細砂粒を含む。 ②青濁 ③赤色		
17	高坏	+2cm 脚部	底 17.0	脚部は「ハ」の字状に外開 する。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 坏部は剥離。脚部は広いハケメ、脚部 部はヘラケズリ後ヘラミガキ。	①赤色粒・細砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③赤色		
18	片口	+30cm 口縁部欠	口(13.2)		外 ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい褐色		
19	ミニチュア 鉢	+11cm 口縁部欠	口(6.4) 高 3.8 底 3.7	形状の歪み、指オサエによ る凹凸が目立つ。	外 口縁部ココナデ、体部は指頭圧痕著し い。 内 口縁部ココナデ、体部はナデ、指頭圧 痕あり。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③灰褐色土		
20	ミニチュア	+34cm 胴~底部	底 4.0	成形は粗雑。	外 指ナデ。 内 指ナデ。	①粗砂粒を含む。 ②青濁 ③明褐色		
21	甕	貯蔵穴内 -8cm			外 T字文の間に波状文。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③にぶい褐色		
番号	器種	出土位置 保存状態	計測値(cm・g)				石材	特徴
22	二次加工の ある銅片	覆土 完形	5.6	8.0	1.3	64.2	硬質泥岩	横長の銅片の先端に、不規則な剥離が見られる。

2 弥生時代住居跡出土遺物

B-116 号住居出土遺物 (第 165~171 図 P L 59~61)

番号	器 種	出土位置 保存状態	法量 (cm)	器 形 ・ 成 形	文 様 ・ 装 形	①胎土 ②色調 ③備考
1	甕	+23 cm 底部欠損	□ 22.3	頸部→口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラケズリ後ヘラミガキ。頸部は9本単位の2・3連止め縷状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ、頸部→胴上位ナデ、以下ヘラミガキ。	①細砂粒を含む。 ②紫織 ③浅黄褐色
2	甕	+12 cm ほぼ完形	□ 13.8 高 12.7 底 5.1	口縁部は頸部より強く外反し、口縁部に最大径を有する。胴上位に焼成後の穿孔あり。	外 赤色塗彩、頸部は6本単位の縷状文、胴上位→胴下位ヘラミガキ、底部ヘラケズリ。 内 口縁部赤色塗彩、ヘラミガキ、頸部以下赤色後彫板、頸部はヘラケズリ、胴部は荒いハケメ後ヘラミガキ。	①細砂粒を含む。 ②やや紫織 ③赤色
3	甕	+11 cm 底部欠損		胴部最大径は胴下位に位置する。胴下位に外稜をもつ。胴部最大径から胴上位にかけて内傾・内湾し、頸部は大きくくびれる。	外 口縁部・胴部赤色塗彩、口縁部は縦位のヘラミガキ、頸部は13本単位の3連止め縷状文(右回り)を1段、斜格子文を1段縷文し、縷状文上に内形浮文を等間隔で6個貼付する。胴部はヘラミガキ。 内 口縁部赤色塗彩、ヘラミガキ。器面の剥落著しい。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色
4	甕	+4 cm 口縁部欠		口縁部は頸部より強く外反し、端部でL字状に屈曲する。	外 赤色塗彩、口縁部ヨコナデ後コヘラミガキ、以下ヘラミガキ。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。	①赤色粒・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色
5	甕	+21 cm 口縁部	□(20.6)	頸部→口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部ヘラミガキ、頸部は右回り5連止め縷状文を2段貼す。 内 ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②やや紫織 ③赤褐色
6	甕	+4 cm 口縁→胴部欠	□(20.5)		外 赤色塗彩、口縁部ヘラミガキ、頸部は右回り2連止め縷状文。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色
7	大型甕	+14 cm 胴上位→底部欠	底 11.6		外 胴上位はヘラミガキ、胴下位はヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 器面の剥落著しい。	①石英粒・砂粒を含む。 ②やや紫織 ③褐色
8	大型甕	+7 cm 底部	底 14.0		外 ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 器面の剥落著しい。	①砂粒を含む。②普通 ③灰白色
9	大型甕	+3 cm 胴上位欠			外 上部は波状文、以下ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。②紫織 ③におい褐色
10	甕	+14 cm 頸部→胴下位欠		胴部最大径は胴下位にある。	外 頸部は7本単位の右回り2連止め縷状文、胴上位は波状文、以下ハケメ後ヘラミガキ。 内 頸部ヘラミガキ、器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③褐色
11	甕	+11 cm 口縁部欠	□(29.5)	口縁部は腰やかに外反する。	外 口縁部ヘラミガキ、頸部は右回り2連止め縷状文。 内 器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤褐色
12	甕	+22 cm 胴部片			外 赤色塗彩、胴上位は縷状横羽状文、以下ヘラミガキ。 内 上位ヘラケズリ後ナデ、以下ヘラケズリ。	①砂粒を含む。②紫織 ③やや紫織 ④赤色
13	甕	+11 cm ほぼ完形	□ 19.0 高 29.7 底 7.0	器形の歪みが著しい。最大径は胴上位に位置する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部→胴下位はヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部→胴下位は横位のヘラケズリ。	①砂粒を含む。②紫織 ③におい褐色 ④スス付着。2次焼成を受け器形の歪みが著しい。
14	甕	+6 cm ほぼ完形	□ 18.1 高 30.5 底 8.0	最大径は胴中位。	外 口縁部ヨコナデ、波状文、口縁部横位のヘラミガキ、頸部8本単位の3連止め縷状文(右回り)、胴上位波状文、胴中位横位のヘラミガキ、胴下位縦位のヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、以下ヘラミガキ。	①砂粒を含む。②紫織 ③におい褐色

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②色調 ③備考
15	壺	+13cm 口縁～底部	口(16.3) 高 28.1 底(9.9)	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部・胴上半ハケム後ナデ、波状文。頸部は9本単位の簾状文(右回り)、胴下位ハケム後ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、以下は器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②灰緑 ③褐色
16	壺	+23cm ほぼ兜形	口 14.2 高 18.2 底 5.7	頸部～口縁部にかけて緩やかに外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、頸部は7本単位の2進止め簾状文(右回り)胴上位波状文。胴下位はヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、口縁～頸部はヘラミガキ、胴部ヘラケズリ後ミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③浅黄褐色
17	壺	+8cm 口縁～胴上	口(19.1)	頸部～口縁部にかけて、弓状に外反する。	外 頸部～胴上位波状文、器面が荒れている。 内 器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい赤褐色
18	壺	+33cm 口縁部	口 19.5	口縁は緩やかに外反する。	外 口縁部ヨコナデ、口縁部ナデ後ヘラミガキ、頸部は2進止め簾状文(右回り)。 内 口縁部ヨコナデ、以下ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや灰緑 ③赤褐色
19	小型壺	+35cm 頸部～底部	底 5.3		外 胴上位は波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤褐色
20	壺	+13cm 口縁部	口(15.1)	頸部～口縁部にかけて弓状に外反する。	外 ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ、胴上位ヘラケズリ。	①砂粒を含む。 ②灰緑 ③赤褐色土
21	壺	+13cm 口縁～胴上位迄	口(13.4)		外 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、頸部～胴上位は波状文、以下ヘラケズリ。 内 口縁部ヨコナデ後ヘラミガキ、胴部ナデ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや灰緑 ③にぶい赤褐色
22	壺	+13cm 口縁部迄	口(13.4)		外 口縁部ヨコナデ、頸部～胴上位は原形L R Lを縦位置文。 内 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②灰緑 ③赤褐色
23	壺	+13cm 口縁～胴部	口 12.4	頸部～口縁部にかけて緩やかに外反する。	外 口縁部ヨコナデ、原形L Rの縦文、頸部～胴上位原形R Lの縦文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、頸部以下ヘラミガキ、胴上位に指頭圧痕が観察できる。	①砂粒を含む。 ②やや灰緑 ③にぶい褐色
24	壺	+12cm 口縁～胴部	口(15.0)	多段口縁、頸部～口縁部にかけて、緩やかに外反する。	外 口縁部はヨコナデ、粘土帯上に不明瞭な指頭圧痕、頸部は6本単位の2進止め簾状文(右回り)、胴上位に同一工具使用の帯状横溝状文。 内 口縁部～胴部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③にぶい褐色
25	壺	+24cm 口縁～胴上位迄	口(14.0)	口縁は緩やかに外反し、底部で僅かに内湾する。	外 口縁部ヨコナデ、頸部ヘラミガキ、胴上位波状文、器面が荒れている。 内 口縁部ヨコナデ、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤褐色
26	壺	+11cm 口縁～胴上位	口(15.0)		外 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、ヘラあて痕、頸部～胴上位波状文。 内 口縁部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや灰緑 ③にぶい褐色
27	壺	+10cm 頸部～底部迄	底(7.6)		外 頸部は8本単位の2進止め簾状文(右回り)、胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色
28	台付壺	+40cm 台部欠損迄	口(14.5)		外 口縁部ヨコナデ後波状文、頸部は8本単位の2進止め簾状文(右回り)、胴上位波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁～胴部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②灰緑 ③にぶい赤褐色
29	台付壺	+10cm 台部欠損迄	口(12.3)	内面に接合痕。	外 口縁部ヨコナデ、頸部は11本単位の2進止め簾状文(右回り)、胴上位波状文、胴下位ヘラミガキ。 内 口縁～胴部ヘラミガキ、胴中位に指頭圧痕が観察できる。	①砂粒を含む。 ②やや灰緑 ③明赤褐色
30	小型台付壺	+22cm ほぼ兜形	口 9.4 高 9.5 底 6.0		外 口縁部ヨコナデ、胴部～台部ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラミガキ、台部ヘラケズリ。	①砂粒を含む。 ②やや灰緑 ③赤褐色

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器 種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器 形 ・ 成 形	文 様 ・ 整 形	①黄土 ②赤土 ③色調	④地成 ⑤編号
						特 徴	
31	小型台付壺	+25 cm 胴部のみ			外 胴上位は右回り3連止め縄状文、胴上位～中位に原体L R Lの縄文、胴下位ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色	
32	台付壺	+16 cm 台部欠損	口(11.4)	胴部へ口縁にかけて、緩やかに外反する。	外 口縁部ヨコナデ、頸部は10本単位の2連止め縄状文(右回り)、胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラミガキ、台部ナデ。	①砂粒を含む。 ②煎織 ③暗赤褐色	
33	鉢	+18 cm 片	口(14.8) 高 5.3 底 5.0	口縁部で内湾する。	外 赤色塗彩、体部はヘラミガキ。 内 赤色塗彩、体部はヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや煎織 ③赤色	
34	鉢	+19 cm 片	口(14.6) 高 7.9 底 4.5	逆台形を呈する。	外 口縁部ヨコナデ、縦位のヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、横位のヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③橙色	
35	鉢	+10 cm 体部欠 底部欠損	口 13.8	体部は直線的に外傾する。	外 口縁部ヨコナデ、体部縦位のヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②煎織 ③明褐色	
36	鉢	+13 cm 片	口(15.3)	体部は直線的に外傾して、端部で直立気味に立ち上がる。	内外面赤色塗彩、口縁部内外側横位のヘラミガキ。体部外面縦位のヘラミガキ、内面は器面の剥落らしい。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色	
37	鉢	+10 cm 体部欠 底部欠損	口(13.8)	体部は直線的に外傾する。	内外面赤色塗彩、口縁部内外面ヨコナデ、体部外面縦位のヘラミガキ、内面横位のヘラミガキ。	①赤色粒・細砂粒を含む。 ②やや煎織 ③赤色	
38	片口	+10 cm 片	口 14.3 高 6.7 底 4.0	体部は直線的に外傾して、口縁は内湾する。口縁部に焼成前の一孔がある。	外 赤色塗彩、口縁部ヨコナデ、体部ヘラミガキ。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②やや煎織 ③赤色	
39	高坏	+15 cm 胴部のみ	底 18.2	胴部は「ハ」の字状に外開する。内面に粘土帯接合痕。	外 赤色塗彩、縦位のヘラミガキ。器部ヨコナデ、器面が著しく荒れている。 内 胴部ヨコナデ。指頭圧痕、器面が著しく荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③赤色	
40	高坏	+32 cm 坏部欠 脚部上位	口(15.6)	坏部は内湾気味に立ち上がる。	外 赤色塗彩、口縁部ヨコナデ、坏部・脚部ともに縦位のヘラミガキ。 内 坏部赤色塗彩、口縁部はヨコナデ、以下ヘラミガキ。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②やや煎織 ③赤色	
41	瓶	+36 cm 底部のみ	底 3.8 孔 1.3	底部中央に焼成前の穿孔が一孔ある。	外 縦位のヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②煎織 ③におい褐色	
42	ミニチュア (壺)	+21 cm 口縁部欠 損	底 4.0	胴部内面に粘土帯接合痕、器内厚く、器面の凹凸が目立つ。	外 ナデ後縦位のヘラミガキ。 内 胴上位に指頭圧痕、胴下位ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②煎織 ③明赤褐色	
43	ミニチュア (壺)	+28 cm ほぼ完形	口(5.4) 高 8.2 底 3.1	胴部内面に粘土帯接合痕、指オサエによる器面の凹凸が目立つ。	外 器面が荒れている。 内 胴中位指頭圧痕、胴下位ナデ。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③におい黄褐色	
44	土製品?	一部?		円形状の土製品の一部と思われる。端部に突起部をもつ。	赤色塗彩。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③赤色	
番号	器 種	出土位置 遺存状態	計 測 値 (cm・g)			石 材	特 徴
			全 長	幅	厚 さ		
45	石 鏡	+68 cm 完形	16.1	8.0	3.2	508.8	栗賀安山岩 裏面の刃部付近の縁に、使用痕と思われる摩耗が見られる。
46	石 鏡	+52 cm	15.8	6.0	2.5	385.3	緑色片石 刃部先端に、使用痕と思われる明確な縁のつぼれが見られる。凹石の転用。

B-118号住居出土遺物 (第173図 P L 62)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	鉢	覆土 底部欠損	口(15.6)		外 口縁部ヨコナデ、体部縦位のヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナデ、体部横位のヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい黄褐色	
2	甕	覆土 頸部片			外 頸部へ胴上位は波状文。	①粗砂粒を含む。 ②普通 ③暗赤褐色	

B-132号住居出土遺物 (第175・176図 P L 62)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調	②焼成 ④備考
1	甕	床密着 口縁部欠	口(11.0) 底(9.3)	口縁部は筒状の頸部から緩やかに外反し、上位で直立気味に立ち上がる。胴部は中位で大きくふくらみ、頸部に向かって収束する。	外 口縁へ胴部は原体Lの縄文(横位施文)を地文として、頸部に刺突文2条、ヘラミガキ、ヘラ描連続山形文4条、8条、胴上位に連続山形文7条、ヘラ描平行線文5条、胴中へ胴下位に原体Lの縄文(縦位施文)を沈線で舌状に区画している。以下ヘラミガキ。地文の縄文部分に赤色地。底部に布目痕。	①砂粒を含む。 ③にぶい褐色	
2	甕	床密着 胴へ底部	底 7.4		外 胴中へ胴下位はヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 胴中へ胴下位ヘラナデ、指頭圧痕。	①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい赤褐色	
3	小型甕	床密着 口縁部欠	底 3.9	頸部はくびれ、胴下位に最大径をもつ。	外 頸部へ胴部はヘラ描平行線文によって一次区画され、その間にヘラ描連続山形文が施されている。頸部へ胴上位には原体Lの縄文が地文として使用されている。最下位の平行沈線文の下にはヘラ描弧文が施され、円形浮文が5個貼付されている。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③明赤褐色	
4	甕	床密着 頸部		頸部は細くくびれる。	外 平行沈線文2条、間に沈線爪形文、以下原体L Rの斜縄文。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③灰赤色	
5	甕	床密着 底部欠損	口 15.5	口縁部は外反し、上半で内西、受口状を呈する。	外 口唇部に縄文、頸部へ口縁部はヨコナデ、胴上位には彫描縦羽状文を施す。胴中へ下位は縦位のヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③暗赤褐色	
6	甕	床密着 頸部へ胴上位			外 7本単位の帯描十字文の間に7本単位の帯描波状文。 内 ヘラケズリ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色	
7	甕	床密着 口縁へ胴部			外 口縁部へ胴上位は原体R Lの縄文を施す。口縁部は連続山形文、平行沈線文、口縁の平行沈線文上に円形浮文を貼付、胴部に連続山形文、頸部へ胴部にへラ描「コ」の字重文。	①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい黄褐色	
8	甕	覆土 口縁部片		受口状口縁	外 口縁部は地文に原体L Rの縄文を施し、連続山形文3条。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色	
9	甕	覆土 口縁部片		受口状口縁	外 口縁部は地文に原体L Rの縄文、連続山形文1条。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③暗褐色	
10	甕	覆土 口縁部片			外 帯描横羽状文。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい黄褐色	
11	甕?	覆土 胴部片				①砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色	
12	甕	床密着 胴部片			外 帯描横羽状文。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③にぶい褐色	
13	甕	床密着 胴部片			外 頸部は2連止め縲状文(右回り)、胴上位波状文。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色	

2 弥生時代住居跡出土遺物

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量 (cm)	計測値 (cm・g)				石材	文様・整形	①胎土 ③色調 ④備考
				全長	幅	厚さ	重量			
14	葉	覆土 胴部片						外 地文は原体及Lの縄文、上部に刷曲文を施し、直下に平行波線文、凹形浮文を貼付。	①砂粒を含む。 ②灰緑 ③褐色	
15	二次加工のある割片	+2cm	10.6	4.2	0.8	40.6	硬質泥岩	割片の両側に不規則な小さな割離が見られる。		

B-162号住居出土遺物 (第179・180図 P L 62・63)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量 (cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調 ④備考
2	葉	+33cm 片	口(16.1) 高 27.0 底 7.0	頸部へ口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、頸部へ胴上位波状文、胴部ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ、指頭圧痕。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色
3	葉	+30cm 口縁部欠損	底(5.8)		外 ヘラミガキ。 内 胴部ヘラミガキ、上位に指頭圧痕、底部ナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
4	葉	床密着 口縁へ胴部片	口 23.0	頸部へ口縁にかけて、弓状に外反する。	外 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、頸部10本単位の2連止の縷状文(右回り)、胴上位波状文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁端部ヨコナデ、口縁部ヘラミガキ、胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色
5	葉	+31cm 口縁へ胴上位		多段口縁	外 口縁部の粘度帯上に指頭圧痕、頸部は10本単位の2連止の縷状文(右回り)、胴上位に波状文を僅かに施文、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ヘラミガキ、胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③暗褐色
6	蓋?	覆土	底 5.7		外 ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ、つまみ部ナデ。	①砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③によい褐色
7	鉢	+13cm 片残	口 14.8 高 5.6 底 5.3	体部は内湾気味に立ち上がる。	外 赤色塗彩、ヘラミガキ。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。	①赤色粒・石英粒・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色
8	高坏	床密着 坏部	口 25.9	口縁端部で強く外反する。	外 赤色塗彩、口縁端部ヨコナデ、体部ヘラミガキ。 内 赤色塗彩、ヘラミガキ。	①赤色粒・白色粒・細砂粒を含む。 ②普通 ③赤色

B-164号住居出土遺物 (第183図 P L 63)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量 (cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ③色調 ④備考
2	葉	+11cm 片	口(14.0) 高 18.8 底 6.2	頸部へ口縁にかけて、弓状に外反する。	外 口縁端部・頸部へ胴上位に波状文の痕跡、胴下位ヘラミガキ。器面が荒れている。 内 器面が著しく荒れている。	①粗砂粒を含む。 ②軟弱 ③暗褐色

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ③色調	②焼成 ④磨考	
								計 全長
3	台付壺	～5cm 台部欠損	口 16.2	口縁は強く外反する。	外 口縁部ココナデ、頸部2連止の縷状文(右回り)、胴上位波状文、以下ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、胴部ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③赤褐色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計 全長	淵 幅	口 厚さ	重量	石 材	特 徴
4	ステレィパー	覆土 一部欠損	4.0	3.4	1.1	14.3	珪質頁岩	素材割片の背面全周と先端の断面に調整を加える。

B-168号住居出土遺物(第186・187図 P L 63・64)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ③色調	②焼成 ④磨考	
								計 全長
1	大型壺	+12cm 底部	底 11.8		外 胴下位ヘラケズリ後ヘラミガキ。底部はナデ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色		
2	壺	床密着 口縁部	口 16.9	頸部へ口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 頸部は9本単位の波状文後3連止め、胴上位波状文。 内 胴上位ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色		
3	壺	床密着 口縁へ胴上位		頸部へ口縁にかけて、「く」の字状に外反する。	外 口縁部ココナデ後ヘラミガキ。底部へ胴上位波状文。 内 口縁部ココナデ後ヘラミガキ。口縁部に赤色塗砂彩が僅かに残る。	①粗砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色		
4	壺	+47cm 口縁へ胴上位	口 13.0	多段口縁、頸部へ口縁にかけて、弓状に外反する。	外 口縁部の粘土帯上に指頭圧痕、頸部へ胴上位波状文。 内 口縁部ヘラミガキ、胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色		
5	壺	+7cm 底部	底 4.8		外 胴下位ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。②やや堅緻 ③明赤褐色		
6	高坏	床密着 坏部	口 26.1	坏部は直線的に外傾する。	外 口縁部ココナデ、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 口縁部ココナデ、以下ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色		
7	ミニチュア	+3cm 胴下位へ 底部	口(6.1) 高(6.8) 底(4.0)	成形は粗雑、指オサエによる器面の凹凸が著しい。	外 指頭圧痕、粘土帯接合痕が観察できる。 内 上部に指頭圧痕、以下ナデ。	①砂粒を含む。 ②堅緻 ③褐色		
8	台付壺	覆土 口縁部片		S字口縁	古式土師(石田川式土師)のS字口縁部。	①砂粒を含む。②堅緻 ③褐色		
9	台付壺	+5cm 台部	底(5.0)		古式土師、外部ハケメ、内部ヘラケズリ、台部内面に指頭圧痕。	①砂粒を含む。②堅緻 ③褐色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計 全長	淵 幅	口 厚さ	重量	石 材	特 徴
10	石硯	覆土上層 宛形	14.9	8.1	3.1	414.1	硬質泥岩	両面のほぼ全面に調整が及ぶ。刃部がやや垂り出すバナ形。
11	石硯	覆土上層 宛形	16.5	8.6	3.4	423.7	粗粒安山岩	両面のほぼ全面に調整が及ぶ。刃部再生が行われ、その結果刃部がやや鈍っている。
12	石硯	覆土上層 宛形	22.6	12.2	4.4	1663.9	硬質泥岩	非常に大きな割片の側縁に部分的に調整を加える。未製品と思われる。
13	石硯	覆土上層 宛形	28.2	11.7	3.8	1353.3	デイサイト	両面の全面に調整が及ぶ。刃部はやや傾く。刃部近くの稜上に使用痕と思われる摩耗がある。
14	石硯	覆土上層 宛形	15.8	9.0	2.7	565.8	粗粒安山岩	一個の中央がえぐり状を呈するが、素材の形状によるもので意図的な作ではない。

2 弥生時代住居跡出土遺物

B-174号住居出土遺物 (第190・191図 P L 64)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土	②焼成	
						③色調	④備考	
1	甕	床密着 瓦	口(20.2) 高 34.0 底 8.8	頸部へ口縁にかけて、弓状に外反する。	外 口縁部ヘラミガキ。頸部は9本単位の2連止の縹状文(右回り)、胴上位波状文、胴上位へ胴下位ヘラミガキ、底部ココラケズリ。 内 口縁へ胴下位ヘラミガキ。	①彩粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色		
2	甕	床密着 ほぼ完形	口(18.8) 高 32.0 底 8.5	頸部へ口縁にかけて、弓状に外反する。	外 表面が荒れている。頸部は9本単位の3連止の縹状文(右回り)、胴上位波状文、ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色		
3	甕	+3cm 口縁へ胴上位	口(18.6)	多段口縁。頸部へ口縁にかけて、弓状に外反する。	外 口縁の粘土層上に指頭圧痕。頸部は7本単位の2連止の縹状文(右回り)、胴上位波状文、ヘラミガキ。 内 表面が荒れている。胴部に指頭圧痕。	①彩粒を含む。 ②やや堅緻 ③褐色		
4	小型甕	+3cm 瓦	口(12.1) 高 15.9 底 5.6	頸部へ口縁にかけて、弓状に外反する。	外 口縁部ヨコナゲ後ヘラミガキ。頸部は8本単位の2連止の縹状文(右回り)、胴上位輪縹横羽状文、胴中位へ下位ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナゲ。胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明褐色		
5	甕	床密着 底部	底 8.4		外 ヘラミガキ。 内 ヘラミガキ。	①彩粒を含む。②堅緻 ③によい赤褐色		
6	高坏	+3cm 胴部	底 13.5	胴部は「ハ」の字状に外開する。	外 赤色塗彩。ヘラミガキ。 内 ヘラケズリ後ヘラミガキ。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②普通 ③赤色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値(cm・g)				石 材	特 徴
			全長	幅	厚さ	重量		
7	石版	+26cm 完形	15.2	11.2	3.1	640.9	硬質泥岩	素材割片のほぼ全周両面に粗い調整を加えてある。刃部近くに摩耗が見られる。
8	磨石	+16cm 一部欠損	10.4	10.0	7.7	1028.7	デイサイト	裏面中央及び側縁に研磨の痕跡が見られる。

B-178号住居出土遺物 (第194図 P L 65)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土	②焼成	
						③色調	④備考	
1	甕	+4cm 底部欠損 瓦	口(17.6)	多段口縁。	外 口縁部ヨコナゲ、口縁粘土層上に指頭圧痕。頸部ヘラミガキ。胴上位波状文、胴中位横ヘラミガキ。胴下位縦ヘラミガキ。 内 口縁部ヨコナゲ、口縁へ胴部ナゲ後ヘラミガキ。胴上位に指頭圧痕。	①彩粒を含む。 ②堅緻 ③褐色		
2	甕	-56cm (ピット) 口縁へ胴	口(12.9)	口縁は直立気味に立ち上がり、胴部で僅かに内開する。	外 口縁部波状文、頸部は8本単位の2連止の縹状文(右回り)、胴上位波状文、以下ヘラミガキ。 内 ヘラケズリ。	①彩粒を含む。 ②やや堅緻 ③によい褐色		
3	甕	床密着 胴へ底部	底 6.6		外 ヘラケズリ。 内 ナゲ。	①粗砂粒を含む。 ②やや堅緻 ③明赤褐色		
4	甕	床密着 口縁部片	口(26.0)		外 口縁部ヘラミガキ。頸部は右回り2連止の縹状文。 内 ヘラミガキ。	①彩粒を含む。 ②普通 ③明赤褐色		
5	甕	+4cm			外 赤色塗彩。頸部縹状文、胴部輪縹横羽状文を施文。	①赤色粒・砂粒を含む。 ②堅緻 ③によい褐色		
番号	器種	出土位置 遺存状態	計測値(cm・g)				石 材	特 徴
			全長	幅	厚さ	重量		
6	石版	+16cm	13.4	9.5	3.3	453.2	硬質泥岩	両側に入ぐりが入る。調整は裏面の全周に加えられ、背面には大きく自然面を残す。

3 埋甕出土遺物

B-2号埋甕出土遺物 (第197図 P L 65)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①粘土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁～胴下 位	埋設土器	口縁は内湾する。器厚は9mm～20mm。内面は丁寧な調整が行われている。	口縁部の文様帯は隆帯と沈線による横内、渦巻き等の文様が描かれており、区画内に厚体L Rの縦文、隆帯の周りの縦文はすり割。胴部には、L Rの縦文を充填し、沈線による文様が描かれている。	①砂粒を含む。 ②良好 ③内外面 におい褐色

B-3号埋甕出土遺物 (第197図 P L 65)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①粘土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 胴部～底部	埋設土器	底部は平底。器厚10mm～17mm。内面は部分的にヘラケズリ。	沈線を垂下し舌状文を描いている。	①軽石を含む。②良好 ③内外面 におい褐色

B-1号埋甕出土遺物 (第196図 P L 65)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	壺棺	埋設土器 蓋部?	底 15.6	大型壺の胴下位を打ち欠いたものか。	外 ヘラミダシ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。②やや粗織 ③浅黄褐色
2	壺棺	埋設土器 上部欠	底 12.6	大型壺の胴中位以下を打ち欠いたものか。胴部内面に橙合紙が貼付できる。	外 ヘラミダシ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②やや軟弱 ③褐色

B-4号埋甕出土遺物 (第196図 P L 65)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	甕	埋設土器 口縁～胴部迄	口(20.0)	口縁部は外傾し、上半で内湾して、受口状を呈する。	外 口縁部は厚体Lの斜縦文を地文とし、ヘラ描連続山形文1条、胴部は懸垂平行線文、胴上位～中位は櫛歯縦羽状文。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②やや粗織 ③明褐色

B-5号埋甕出土遺物 (第196図 P L 66)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①粘土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	甕	埋設土器 ほぼ完形	口 21.4 高 21.3 底 6.7	口縁部は広い頸部から短く外反する。最大径は胴上位にある。	外 頸部は櫛歯縦平行線文、胴部は櫛歯縦羽状文。器面が荒れている。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②やや軟弱 ③におい褐色

4 土坑出土遺物

4 土坑出土遺物

B-9号土坑出土遺物 (第200図 P L 66)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁部片	+22 cm	波状口縁。器厚6mm~9mm。内外面に織縞痕。	口縁にそって、巾5mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文3条、横方向に3条を施し、三角形を構成。以下原体Lの斜織文。	①織縞を含む。 ②良 ③外 褐色 内 暗褐色
2	深鉢形土器 底部	+22 cm	底部上げ底。内外面に織縞痕。器厚7mm~10mm。	原体Lの斜織文を施文。	①織縞を含む。②良 ③外 褐色 内 暗褐色
3	深鉢形土器 胴部片	+42 cm	器厚9mm~12mm。	巾6mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①織縞を含む。②良 ③外 におい褐色 内 暗褐色
4	深鉢形土器 胴部片	+42 cm	器厚8mm~10mm。	巾6mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①白色粗砂・織縞を含む。②良 ③内外面 におい褐色
5	深鉢形土器 胴部片	+25 cm	器厚8mm~10mm。内外面に織縞痕が認められる。	原体Lの斜織文。	①織縞を含む。②良 ③外 赤褐色 内 暗褐色
6	深鉢形土器 胴部片	+43 cm	器厚9mm~11mm。内外面に織縞痕が認められる。	原体Lの斜織文。	①織縞を含む。②やや軟弱 ③内外面 褐色

B-17号土坑出土遺物 (第201図 P L 66)

番号	器種 (部位)	出土位置	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考	
1	深鉢形土器 口縁部片	+11 cm	平縁。内外面に織縞痕が認められる。器厚6mm。	巾8mmの半截竹管の平行沈線内に爪形文。	①織縞を含む。②良 ③内外面 明黄褐色	
2	深鉢形土器 口縁部片	+9 cm	波状口縁。内外面に織縞痕が認められる。器厚6mm~7mm。	巾8mmの半截竹管の平行沈線。	①織縞を含む。②良 ③外 褐色 内 褐色	
3	深鉢形土器 胴部片	覆土	器面荒れ。内外面に織縞痕が認められる。	巾8mmの半截竹管の平行沈線で菱形を区画か?	①織縞を含む。②良 ③内外面 褐色	
4	深鉢形土器 胴部片	+29 cm	内外面に織縞痕が認められる。器厚8mm~10mm。	頸部は巾8mmの半截竹管の平行沈線。以下L R (4段条)の斜織文。	①砂粒・織縞を含む。②良 ③内外面 褐色	
5	深鉢形土器 口縁部片	+28 cm	波状口縁。内外面に織縞痕が認められる。器厚7mm~10mm。	巾7mmの半截竹管の平行沈線で菱形を区画か?	①織縞を含む。②良 ③内外面 赤褐色	
6	深鉢形土器 底部片	+28 cm	底部は平底。器厚9mm~17mm。	原体Lの斜織文施文。	①織縞を含む。②良 ③外 黄褐色 内 暗褐色	
番号	器種 (遺存状態)	出土位置	計 測 値 (cm・g)		石 材	特 徴
7	ステレイバー	+8 cm	全 長	幅 厚 さ 重 量		

B-6号土坑出土遺物 (第201・202図 P L 66)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	壺	+4 cm		頸部のくびれはやや大きい。	外 頸部は7本単位の右回り2連止の糜状文、胴上位は縞縞縞羽状文か? 内 ナダ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや煎厥 ③赤褐色 ④内外面ス付着
2	壺	+11 cm	口(31.6)	口縁部は大きく外に開く。	内外面口縁端部ヨコナダ、以下内外面ハケメ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。②やや煎厥 ③明赤褐色 ④上部は内外面ス付着
3	壺	+5 cm			外 頸部は右回り2連止の糜状文、胴上位は波状文、以下ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②普通 ③褐色
4	壺	+3 cm	底 10.0		外 ヘラケズリ後ヘラミガキ。 内 ナダ。	①砂粒を含む。②やや煎厥 ③明赤褐色
5	台付壺	覆土	底 5.6		外 ヘラミガキ。 内 ナダ。	①砂粒を含む。②清濁 ③明赤褐色

B-9・17・6・7・18号土坑出土遺物 グリッド出土遺物

番号	器種 (遺存状態)	出土位置	計測値 (cm・g)				石材	特徴
			全長	幅	厚さ	重量		
6	スレイバー	覆土	10.2	4.7	1.8	98.9	黒色頁岩	素材割片の左側へ先端の背面に調整を加える。右側縁には刃こぼれ状の小刻彫あり。

B-7号土坑出土遺物 (第202図 P L 66)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	壺	+8cm 胴部片			外 頸部は10本単位の右回り2連止め露状文、胴上位は横縞模羽状文。 内 ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②やや凝縮 ③明赤褐色
2	壺	+3cm	底 6.5		外 ヘラクスリ後ヘラミガキ。 内 器面が荒れている。	①砂粒を含む。 ②やや凝縮 ③褐色

B-18号土坑出土遺物 (第202・203図 P L 66)

番号	器種	出土位置 遺存状態	法量(cm)	器形・成形	文様・整形	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	壺	覆土上層 頸部~胴部		頸部は細くくびれ、胴部は、中位で大きく張る。	外 頸部は平行沈線文3条、胴部はハケム後ヘラミガキ。一部に原体Rの縄文を施す。 内 荒いハケム。	①砂粒を含む。 ②やや凝縮 ③明赤褐色
2	壺	覆土上層 胴部		最大径は胴上位か?	外 胴上位はハケム後6本単位の横縞波状文を縦方向に施文、波状文の間に刺突文をへラ掘沈線文で舌状に沈線区画。胴中位以下ヘラミガキ。 内 ハケム。	①砂粒を含む。 ②凝縮 ③にぶい褐色
3	壺	覆土上層 口縁~胴部	口(16.3)	口縁は広い頸部から短く外反する。	外 口唇部に刻み目肌、胴部は横縞模羽状文、一部に波状文と等間隔止め露状文を施文している。 内 ハケム後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②凝縮 ③褐色

5 グリッド出土遺物

グリッド出土遺物 (第204~206図 P L 66・67)

番号	器種 (部位)	出土位置 グリッド	成形・断面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
1	深鉢形土器 口縁部片	B J-31	器厚 7mm~12mm。	口縁部に貼付文、以下巾6mmの平截竹管の平行沈線を横方向に施文。	①凝縮を含む。 ②良 ③内外面 褐色
2	深鉢形土器 口縁部片	B I-30	平縁。器厚 11mm~13mm。内面は横方向の丁寧な調整。	R L Rの斜縄文後、口縁上部と頸部に平截竹管の平行沈線(巾7mm)を横方向に施文し、区画内に平行沈線で菱形、三角形を構成。	①凝縮を含む。 ②良 ③外 明褐色 内 褐色
3	深鉢形土器 口縁部片	B J-31	平縁。器厚 10mm~14mm。内外面に横縞板。	R L Rの斜縄文後、巾6mmの平截竹管の平行沈線でくずれた変形を構成か?	①凝縮を含む。 ②良 ③内外面 明褐色
4	深鉢形土器 口縁部片	B k-28	器厚 10mm~12mm。内面は横方向の丁寧な調整。	R L Rの斜縄文後、平截竹管の平行沈線で文様構成。	①凝縮を含む。 ②良 ③内外面 にぶい褐色
5	深鉢形土器 胴部片	B J-31	器厚 11mm~13mm。内外面に横縞板。	正反の合 $\left. \begin{array}{l} R \\ L \\ R \\ L \\ R \\ L \\ R \\ L \\ R \\ L \end{array} \right\} \text{で羽状。}$	①凝縮を含む。 ②良 ③内外面 明褐色

5 グリッド出土遺物

番号	器種 (部位)	出土位置 グリッド	成形・器面調整の特徴	文様(その他)	①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考					
					計	測 値 (cm・g)			石 材	特 徴
番号	器種 (遺存状態)	出土位置 グリッド	全長	幅	厚さ	重量				
6	深鉢形土器 頸部片	B q-35	器厚 10mm~13mm, 内外面に織紐痕。	斜縄文後、半軌竹管の平行沈線で文様を構成している。				①織紐を含む。 ②良 ③内外面 明褐色		
7	深鉢形土器 口縁部片	B j-29	器厚は 11mm,	2本附加条の斜縄文 (R L + R・Rか?) 後、巾 7mmの半軌竹管の平行沈線内に爪形文で文様構成。				①織紐を含む。 ②良 ③内外面 暗褐色		
8	深鉢形土器 頸部片	B j-29	器厚 11mm, 内面に織紐痕。	縄文施文後、巾 7mmの半軌竹管の平行沈線で文様構成。				①織紐を含む。 ②良 ③外 暗褐色 内 におい黄褐色		
9	深鉢形土器 注口部	B j-31	器厚 7mm~13mm, 内面は横方向の調整が行われている。	注口部に巾 7mmの半軌竹管の平行沈線内に爪形文と平行沈線で文様構成。				①織紐を含む。 ②良 ③内外面 黄褐色		
10	深鉢形土器 口縁部片	B n-28	平縁。口縁部に集合角状突起。器厚 5mm~7mm。	巾 9mmの半軌竹管の平行沈線を横方向に施文。				①織紐を含む。 ②良 ③内外面 明褐色		
11	深鉢形土器 口縁部片	B o-25	平縁。口縁部に集合角状突起。器厚 9mm~10mm。	R Lの縄文施文後、平行沈線で文様構成。				①織紐を含む。 ②良 ③内外面 におい黄褐色		
12	深鉢形土器 口縁部片	B o-27	波状口縁か? 器厚 9mm~12mm, 内面は丁寧な調整。	上部は刺突文、耳状の貼付文。以下 R Lのループ文。				①織紐を含む。 ②良 ③内外面 暗褐色		
13	深鉢形土器 口縁部片	B k-28	平縁。器厚 9mm~10mm, 内面は器面が荒れ、所々に織紐痕。	L R Lの斜縄文の上に巾 11mmの半軌竹管の平行沈線で文様を構成している。				①織紐を含む。 ②良 ③外 暗褐色 内 におい橙色		
14	深鉢形土器 口縁部片	B q-28	波状口縁。器厚 9mm~11mm, 内面は横方向の丁寧な調整。	巾 11mmの半軌竹管の平行沈線内に爪形文で文様を構成している。				①織紐を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色		
15	深鉢形土器 口縁部片	B k-21	波状口縁。器厚 6mm~13mm, 内面は丁寧な調整。	巾 10mmの半軌竹管の平行沈線内に爪形文で文様構成。現高 (16.8cm)、器厚 25.7cm。				①織紐を含む。 ②良 ③外面 褐色 内 暗褐色		
16	深鉢形土器 底部	B k-28	脚部が確立した上げ底。器厚 8mm~12mm, 丁寧な調整。	原体 L Rの斜縄文。現高 (3.0cm)、底径 8.0cm。				①無織紐、砂粒を含む。 ②良 ③内外面 赤褐色		
17	深鉢形土器 底部	B n-33	器厚 8mm~14mm, 内面はザラザラ。	沈線で上向き舌状区画。区画内を原体 L Rの斜縄文充填。				①無織紐、砂粒を含む。 ②良 ③外 赤褐色 内 黒褐色		
18	深鉢形土器 底部	B p-25	器厚 10mm。	口縁部は無文。頸部以下に帯帯で文様を構成。区画内に附加条 (R L + R) の縄文充填。				①無織紐、細砂粒を含む。 ②良 ③内外面 橙色		
19	壺	B j-26	頸部~口縁にかけて「く」の字状に外反する。	外 口縁部はヘラミガキで無文、頸部~胴上位に波状文、以下ヘラミガキ。内 頸部以下にヘラミガキが観察できる。				①砂粒を含む。 ②やや暗褐色 ③浅黄褐色		
20	壺	B j-26	頸部は大きくくげれる。	外 頸部~胴上位は下文字の間に 11 本単位の波状文。以下ヘラクスリ後ヘラミガキ。内 ヘラクスリ。胴部に指面凹。				①砂粒を含む。 ②やや暗褐色 ③橙褐色		
番号	器種 (遺存状態)	出土位置 グリッド	全長	幅	厚さ	重量	石 材	特 徴		
21	打製石鏃 完形	B h-29	1.9	1.7	0.4	0.7	黒曜石	入念な調整が全面に及ぶ。先端わずかに欠く。		
22	打製石鏃 完形	B p-30	1.7	1.5	0.4	0.7	黒曜石	入念な調整が全面に及ぶ。寸法通りの形でやや磨が長い。		
23	打製石鏃 一部欠損	B p-25	(2.0)	(1.1)	0.3	0.5	黒曜石	入念な調整が全面に及ぶ。細身。下部部を欠く。		
24	打製石斧 完形	B n-27	13.6	7.7	2.1	255.2	硬質泥岩	両側中央部にスグリが入る。上下両端近くの縁に摩耗が見られる。		
25	凹石	B o-24	8.7	8.7	3.6	318.3	実質ダイサイト	両側中央部にくぼみ。風化が激しいため明瞭ではないが、傾縁に磨打痕がある。		
26	石皿	B o-30	26.8	17.0	4.1	2380.0	緑色片岩	一部熱を受け変色している。		
27	磨製石斧 片	B q-28	9.8	5.4	3.0	315.3	実輝緑岩	全面がよく研磨されている。刃部には使用によると思われる剥離痕がある。		
28	石鏃	B k-31	14.7	10.2	3.5	726.4	硬質泥岩	厚い横長の斜片を素材とし、全面両面に調整を加える。刃部近くに摩耗がある。		
番号	器種	出土位置 グリッド	法量 (cm)			器 形 ・ 成 形		文 様 ・ 整 形		①胎土 ②焼成 ③色調 ④備考
29	土製紡錘車	B r-25	外径 3.8	中央部に円孔。孔面はやや凹らむ。				ヘラクスリ後ヘラミガキ。	①砂粒を含む。 ②形織 ③明赤褐色	

群馬県原埋蔵文化財調査事業団
調査報告第142集

南蛇井増光寺遺跡Ⅰ (遺物観察表編)

関越自動車道(上越線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書第14集

平成4年12月18日 印刷

平成4年12月25日 発行

編集／群馬県原埋蔵文化財調査事業団
勢多郡北橋村大字下粕田784-2
電話(0279)52-2511(代表)

発行／群馬県考古資料普及会

印刷／朝日印刷工業株式会社

